E-100

EPSON

取扱説明書

プリンタの準備がお済みでない方は『楽ラク入門ガイド』をご覧のうえ、プリンタの準備をしてください。

本書の内容

―― 本書はプリンタの近くに置いてご活用ください。――

本製品に同梱されているマニュアルについて

『楽ラク入門ガイド』

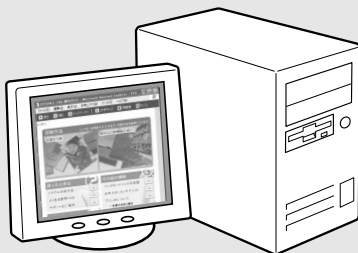
プリンタの準備や一番簡単な写真の印刷方法（メモリカードからの直接印刷）について説明しています。

2 『取扱説明書（本書）』

メモリカードから直接印刷する方法、パソコンとつないで印刷する方法、インクカートリッジの交換とプリンタのお手入れ方法、トラブルの対処方法などについて説明しています。

3 『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』

パソコンからの印刷方法、プリンタドライバの機能、トラブルの対処方法、本製品に添付されているソフトウェアなどについて説明しています。

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』はパソコンの画面上でご覧いただく電子マニュアルです。
『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の見方は本書67ページをご覧ください。

製品をお使いいただく前に

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書をお読みください。
- 本書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		**この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。**
	この記号は、分解禁止を示しています。		**この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。**
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。		

設置上のご注意

本製品は、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水　平		10〜35℃ 20〜80%

- 本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しておりますので、テレビやラジオの電波受信時に、ごくまれに雑音を与える可能性があります。
  このような場合には、印刷などの作業を中断し本製品の電源をオフにしてください。テレビやラジオを視聴しながら印刷を実行したい場合には、本製品をテレビやラジオから離してご使用ください。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。
- 「プリンタ底面より小さな台」の上には設置しないでください。
  プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。必ずプリンタ本体より広い平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。

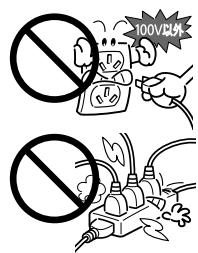
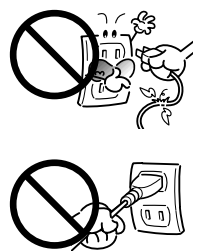
⚠警告	**アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所には設置しないでください。** 火災・感電の原因となります。	
⚠注意	**不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いたところなど）や小さなお子さまの手の届くところ、他の機械の振動が伝わるところなどには設置、保管しないでください。** 落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。	
	湿気やホコリの多い場所、水に濡れやすい場所、直射日光のあたる場所、温度や湿度の変化が激しい場所、冷暖房器具に近い場所に設置しないでください。 感電・火災・本製品の動作不良や故障につながるおそれがあります。	
	本製品の通風口をふさがないでください。 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。 次のような場所には設置しないでください。 • 押し入れや本箱などの風通しが悪くて狭い場所 • じゅうたんや布団の上 壁際に設置する場合は、壁から10cm以上のすき間をあけてください。 また、毛布やテーブルクロスのような布をかけないでください。	

電源に関するご注意

⚠警告

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

添付されている電源コード以外の電源コードは使用しないでください。また、添付されている電源コードを、他の機器に使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

表示されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。
また、電源コードのたこ足配線はしないでください。
指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。家庭用コンセント（AC100V）から電源を直接取ってください。

破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
電源コードが破損したら、販売店または修理窓口にご相談ください。
電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- 電源コードを加工しない
- 電源コードに重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源プラグの取り扱いには注意してください。
取り扱いを誤ると火災の原因となります。
- 電源はホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む

⚠警告

ACアダプタの取り扱いには注意してください。
取り扱いを誤ると感電・火災・発煙・発火の原因となります。

- ACアダプタを布団などで覆った状態で使用しないでください。
- 同梱のACアダプタは本製品専用です。他の機器には使用しないでください。また、他の機器のACアダプタを使用しないでください。
- 電源ケーブルでACアダプタを吊り下げないでください。
- 電源ケーブルやACアダプタのコネクタにクリップなどの金属製のものを接触させないでください。

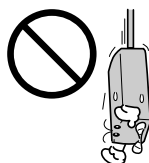
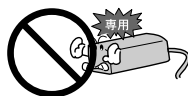
⚠注意

電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。

長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。

ACアダプタが汚れたときは、乾燥した布または水をつけて固くしぼった布でふき取ってください。この際、電源ケーブルをコンセントから取り外してください。
シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性製品は絶対に使用しないでください。

ACアダプタには電源スイッチがついていません。
万一接続機器側で異常が発生した場合は、すぐに電源ケーブルを抜いて、お買い求めの販売店、またはエプソン修理センターにご連絡ください。

使用上のご注意

⚠警告

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。

異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

通風口などの開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災の原因となります。

(取扱説明書で指示されている以外の)分解や改造はしないでください。
けがや感電・火災の原因となります。

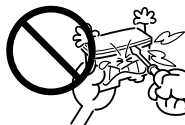
⚠注意

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。

本製品を保管/輸送するときは、傾けたり、立てたり、振り回したり、逆さにしたりしないでください。
インクが漏れるおそれがあります。

本製品を移動する場合は、安全のために電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。

インクカートリッジに関するご注意

<table>
<tr><td rowspan="4"> 注意</td><td>インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。
目に入った場合はすぐに水で洗い流し、皮膚に付着した場合はすぐに水や石けんで洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。</td><td></td></tr>
<tr><td>インクカートリッジを分解しないでください。</td><td></td></tr>
<tr><td>インクカートリッジは強く振らないでください。
強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。</td><td></td></tr>
<tr><td>インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。またインクは飲まないでください。</td><td></td></tr>
</table>

必ずお読みください

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます。以下同じ。）の不具合によって撮影、記録、データ転送などが正常に行えなかった場合、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の喪失等）は、補償致しかねます。

動作確認とバックアップのお勧め

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、本製品やメモリカード内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災による被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、たとえ本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責任も負いかねます。

液晶モニタについて

一部に常時点灯または常時点灯しない画素が存在することがあります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

もくじ

パソコンとつないで印刷したい 54

インクカートリッジの交換とプリンタのお手入れ 69

トラブル対処方法 80

付録 97

索引 108

本書中のマークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。それぞれのマークには次のような意味があります。

注意 ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因となる可能性があります。	ポイント ご使用上、知っておいていただきたいこと、知っておくと便利なことを記載しています。
こんなときは 操作を間違った場合や説明通りにならない場合などの、対処方法や補足事項を記載しています。	関連した内容の参照ページを示しています。

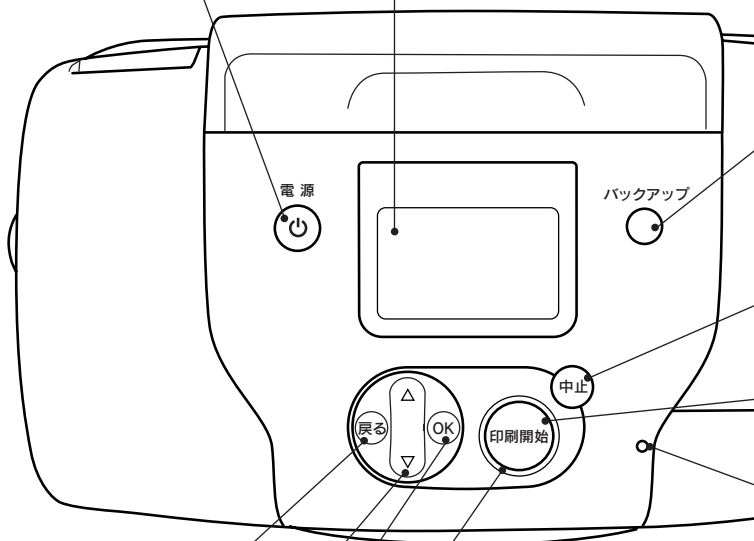
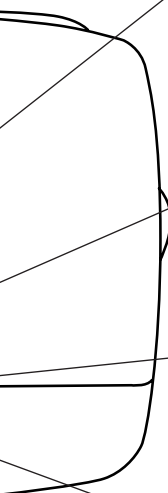
各部の名称と働き

本体各部の名称と働き

外部記憶装置/Bluetoothユニット接続コネクタ
外部記憶装置（CD-Rドライブ/MOドライブ）や、デジタルカメラからのUSBケーブル、Bluetoothユニット（別売り）を接続するコネクタです。
USBインターフェイスコネクタ
USBケーブルでパソコンと接続するためのコネクタです。
ビデオ出力コネクタ
テレビと接続するためのコネクタです。
ACアダプタコネクタ
ACアダプタのプラグを接続します。
インクカートリッジカバー
インクカートリッジの取り付け/取り外しの際に開きます。
インク交換レバー
インクカートリッジの取り付け/取り外しの際に操作します。
取っ手
本製品を持ち運ぶときにここを持ちます。使用時には邪魔にならないよう、図の位置（ケーブルより下）に倒しておきます。

操作パネル各部の名称と働き

電源 ボタン
プリンタの電源をオン / オフします。電源をオフにするときは約 2 秒間押します。

LCD 表示部
設定項目や設定値を表示します。

戻る ボタン
1 つ前の画面に戻る場合に押します。

選択 ボタン
設定項目を選択する場合に押します。

OK ボタン
設定項目を決定する場合に押します。

電源ランプ
電源オン時に点灯し、印刷中には点滅します。

バックアップ ボタン

メモリカードの内容を外部記憶装置（CD-R ドライブなど）に保存する際に押します。

☞本書 45 ページ「外部記憶装置へデータを保存する（バックアップ）」
☞本書 48 ページ「本製品でバックアップした写真を印刷する」

中止 ボタン

印刷を中止するときや、設定をキャンセルするときに押します。
3秒間押すと、すべての設定を初期状態に戻します。

印刷開始 ボタン

印刷を実行するときに押します。
ボタンを押す前に印刷方法や用紙種類など、各項目を設定してください。

メモリカードランプ

メモリカードがセットされている場合に点灯し、アクセス中は点滅します。

操作パネルの設定項目一覧表

写真選択

写真選択
印刷枚数
用紙設定
詳細設定

- 全て印刷
- 1コマ印刷
- 選んで印刷
- 範囲選択
- インデックス
- DPOF※1

※1 メモリカード内にDPOFデータがある場合にのみ表示されます。

用紙種類

写真選択 ---
印刷枚数
用紙設定
詳細設定

- 写真用紙/L判
- 写真用紙/はがき
- フォトカード
- フォトシール

詳細設定

写真選択	---
印刷枚数	---
用紙設定	写真用紙/L判
詳細設定	

◆ の付いている項目の設定内容は、プリンタの電源をオフにしても保存されます。

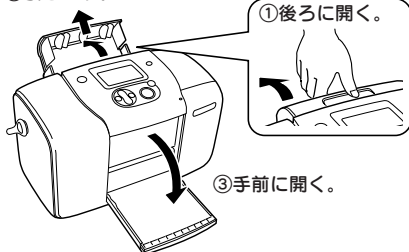
項目	ページ	設定内容
コマ選択	28 ページ	
◆レイアウト	25 ページ	フチなし/フチあり/上半分/2面/ シールプリント（16面）/20面（インデックス） ユーザー設定（P.I.F.）※2
◆フィルター	29 ページ	なし/モノクロ/セピア
◆自動調整	29 ページ	PRINT Image Maching/Exif Print/オートフォトファイン/なし
◆明るさ調整	30 ページ	より明るく/明るく/なし/暗く/より暗く
◆鮮やか調整	30 ページ	より鮮やか/鮮やか/なし/くすんだ/よりくすんだ
◆シャープネス	31 ページ	より硬く/硬く/なし/柔らかく/より柔らかく
ズーム一覧印刷	33 ページ	
ズーム印刷	33 ページ	なし/1（左上1.2倍）/2（左上1.5倍）/3（左中1.2倍）/ 4（左中1.5倍）/5（左下1.2倍）/6（左下1.5倍）/ 7（中上1.2倍）/8（中上1.5倍）/9（中央1.2倍）/ 10（中央1.5倍）/11（中下1.2倍）/12（中下1.5倍）/ 13（右上1.2倍）/14（右上1.5倍）/15（右中1.2倍）/ 16（右中1.5倍）/17（右下1.2倍）/18（右下1.5倍）
◆携帯写真印刷	31 ページ	する/しない
◆日付印刷	32 ページ	しない/yyyy.mm.dd/mmm.dd.yyyy/dd.mmm.yyyy
◆時刻印刷	32 ページ	しない/12時間/24時間
シール位置上下	93 ページ	0.0mm/上0.5mm/上1.0mm/上1.5mm/上2.0mm/ 上2.5mm/下0.5mm/下1.0mm/下1.5mm/ 下2.0mm/下2.5mm
シール位置左右	93 ページ	0.0mm/左0.5mm/左1.0mm/左1.5mm/左2.0mm/ 左2.5mm/右0.5mm/右1.0mm/右1.5mm/ 右2.0mm/右2.5mm
P.I.F. 一覧印刷※2	27 ページ	
TVスライドショー	49 ページ	
◆印刷設定表示	24 ページ	する/しない
クリーニング	73 ページ	
ノズルチェック	73 ページ	
ギャップ調整	75 ページ	
液晶コントラスト調整	95 ページ	
インク残量表示	70 ページ	
カード書き込み	プリンタ操作ガイド	許可/禁止
BT 本体番号設定※3	42 ページ	任意の数字
BT 通信モード※3	42 ページ	パブリック/プライベート/ボンディング
BT 暗号化※3	42 ページ	する/しない
BT/IrDA パスキー設定※3	42 ページ	任意の4桁の数字
BT デバイスアドレス表示※3	42 ページ	

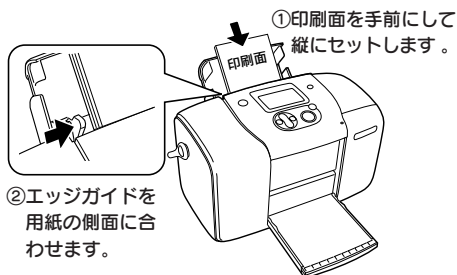
※2 メモリカード内にPRINT Image Framer のデータが保存されているときに表示されます。

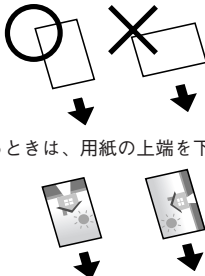
※3 オプションのBluetoothユニットを接続すると表示されます。[BT/IrDA パスキー設定]の項目のみ、赤外線通信カードをセットした際にも表示されます。

メモリカードから直接印刷したい

写真の印刷方法

1 用紙サポートを引き出し、排紙トレイを開きます。

2 用紙をセットします。

- **すべての写真を印刷する場合**
  次ページの「使用できる用紙の種類」をご覧のうえ、お好みの用紙をセットしてください。
- **お好みの写真だけを印刷する場合**
  まずは印刷する写真を選ぶためのインデックス（写真の一覧表）を印刷します。L判の写真用紙、または写真用紙<絹目調>はがきをセットしてください。

ポイント

- **用紙のセット方向**
  用紙は縦方向にセットしてください。

用紙の上下を区別する必要があるときは、用紙の上端を下に向けてセットしてください。

- **専用紙の表裏について**
  専用紙に添付の取扱説明書にてご確認ください。
- **試し印刷について**
  使用する用紙種類によって印刷の仕上がりが異なりますので、大量に印刷する際には試し印刷を行うことをお勧めします。

使用できる用紙の種類

本製品で使用できるエプソン製専用紙は以下のとおりです。なお、本製品は写真用紙専用プリンタのため、普通紙や官製ハガキには対応しておりません。

用紙名称	サイズ	セット可能枚数
写真用紙＜光沢＞ ※旧名称：PM 写真用紙＜光沢＞	L 判	20 枚
	カードサイズ	20 枚
写真用紙＜絹目調＞ ※旧名称：PM 写真用紙＜半光沢＞ PM/MC 写真用紙＜半光沢＞	L 判	20 枚
写真用紙＜絹目調＞はがき ※宛名面は非対応	ハガキ	10 枚
ミニフォトシール	ハガキサイズ（16 分割）	1 枚

3 プリンタの電源をオンにし、メモリカードをセットします。

※1 対応メモリカードについては2004年4月現在の情報です。最新情報については、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp/）にてご確認ください。

※2 専用のアダプタにセットしてからプリンタにセットしてください。

注意

- カードの向きをよく確認してセットしてください。
  カードの向きを誤るとメモリカードやプリンタの破損につながるおそれがあります。
- メモリースティック Duo、マジックゲートメモリースティックDuo、メモリースティックPRO Duo、miniSD カードはカードに付属の専用アダプタにセットしてから、プリンタにセットしてください。
- メモリースティックPRO、メモリースティックPRO Duo、マジックゲートメモリースティック、マジックゲートメモリースティックDuoの著作権保護機能は非サポートです。
- メモリースティックPRO、メモリースティックPRO Duoの高速転送機能は非サポートです。
- メモリカードをセットすると、スロットからカードがはみ出した状態になりますが、スロットの奥まで正しく差し込まれていれば問題ありません。無理に押し込むとプリンタ本体が破損するおそれがあります。
- メモリカードランプが点滅しているときは、メモリカードを取り出さないでください。メモリカードに保存されているデータが壊れるおそれがあります。
- 複数のメモリカードを一度にセットしないでください。異なる種類のメモリカード内の写真を印刷したい場合は、挿入されているメモリカードを取り出してからセットしてください。
- メモリカードスロットのカバーは閉じて使用してください。カバーを閉じないと、ご利用のメモリカードによっては、メモリカードを通して伝わる静電気により、プリンタが誤動作することがあります。

ポイント

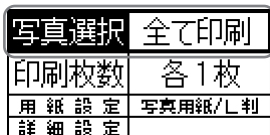
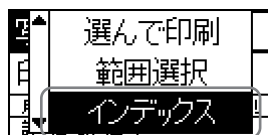
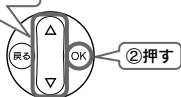
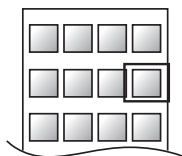
本製品で印刷できるデジタルカメラおよび画像ファイルの形式は以下の通りです。
ファイル名にひらがなや漢字を使用した画像は認識されません。各写真にファイル名を付ける場合は、半角英数字をご使用ください。

デジタルカメラ	DCF*1 Version1.0 規格のデジタルカメラ
ファイル形式	DCF*1 Version1.0 規格のデジタルカメラで撮影した JPEG/TIFF*2 形式の画像ファイル
有効画像サイズ	横 120 ～ 4600 ピクセル、縦 120 ～ 4600 ピクセル
最大ファイル数	999

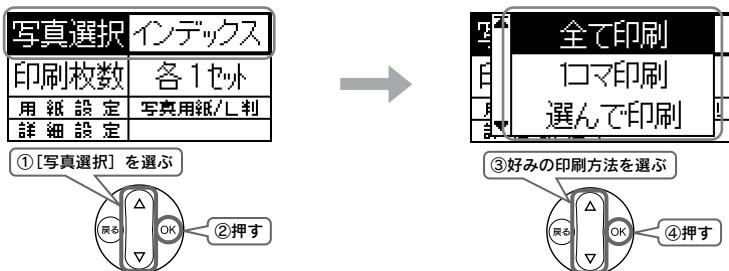
*1 DCF は、社団法人で電子情報技術協会（社団法人日本電子工業振興協会）で標準化された「Design Rule for Camera Filesystem」規格の略です。

*2 Exif Version 1.0/2.0/2.1/2.2 準拠。

4 印刷したい写真の番号を確認するために、インデックス（写真の一覧表）を印刷します。

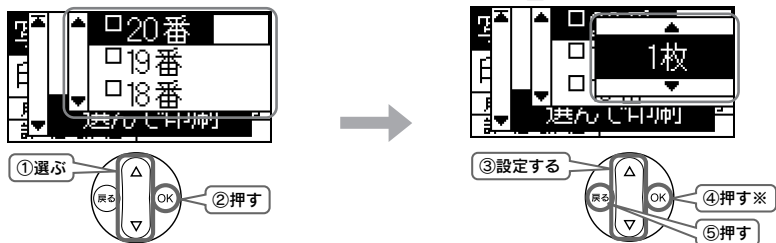
すべての写真を印刷する場合は、インデックスを印刷する必要はありませんので、[全て印刷]の状態のまま 7 にお進みください。

5 インデックス（写真一覧）で印刷する写真のコマ番号を確認します。

ポイント

- インデックスで表示される写真の順番は、撮影した順番ではありません。メモリカード内のファイル名順（数字：昇順→アルファベット：A ～ Z の順）です。ご注意ください。
- インデックス印刷時は、「コマ番号」と「撮影日時」が必ず印刷されます。印刷しない設定にすることはできません。

6 印刷方法を選択します。

［1 コマ印刷］を選んだ後

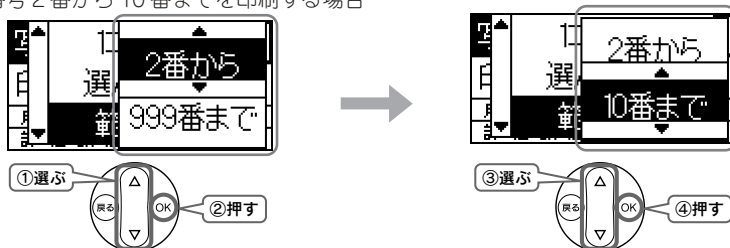
印刷方法に続いて、印刷する写真のコマ番号（1 コマのみ）を設定し、7にお進みください。

［選んで印刷］を選んだ後

印刷方法に続いて、印刷する写真のコマ番号と印刷枚数を設定し、8にお進みください。

※複数の写真を印刷する場合には①〜④の手順を繰り返します。

［範囲選択］を選んだ後

印刷方法に続いて、印刷する範囲を設定し、7にお進みください。

例）コマ番号 2 番から 10 番までを印刷する場合

7 印刷枚数を設定します。

［選んで印刷］の場合には印刷枚数は設定済みですので、このまま8へお進みください。

8 用紙種類を設定します。

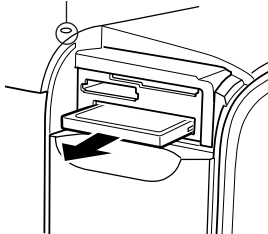
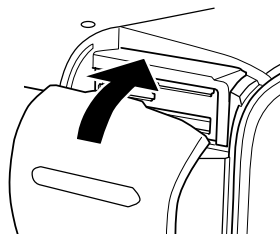
セットした用紙	種類パネル設定
写真用紙<光沢>L判 ※旧名称：PM 写真用紙<光沢>L判	写真用紙 /L 判
写真用紙<光沢>カードサイズ	フォトカード
写真用紙<絹目調>L判 ※旧名称：PM 写真用紙<半光沢>L判 PM/MC 写真用紙<半光沢>L判	写真用紙 /L 判
写真用紙<絹目調>はがき ※宛名面は非対応	写真用紙 / はがき
ミニフォトシール	フォトシール

9 印刷を実行します。

写真選択	全て印刷
印刷枚数	各1枚
用紙設定	写真用紙/L判
詳細設定	

メモリカードから直接印刷したい

10 印刷が終了したら、メモリカードを取り出します。

① メモリカードランプが点滅していないことを
確認してカバーを開けます。

②抜きます。　③カバーを閉じます。

ポイント

操作パネルに関する補足情報

- 設定項目の選択について
  設定項目は、選択ボタンを押して切り替えます。ボタンを押し続けると、選択されている項目が早く切り替わります。
- 設定項目の取り消し
  設定中に中止ボタンを押すと、［写真選択］は［全て印刷］に、［印刷枚数］は［各 1 枚］に、その他の項目は電源オフ時の状態、または前回印刷時の設定に戻ります。ただしメモリカード内に DPOF 指定の写真がある場合には［写真選択］は［DPOF］に戻ります。
- 印刷の中止について
  印刷を中止する場合は、中止ボタンを押します。
- 印刷予約機能について
  本製品は、印刷途中でも印刷設定を予約することができます（DPOF 印刷時を除く）。予約方法は、印刷途中に印刷設定をして印刷開始ボタンを押します。予約できると、操作パネルに「印刷予約されました」と表示され、現在の印刷終了後に予約されている印刷が始まります。
  印刷予約は 10 件まで行えます。
  ただし［用紙設定］、［詳細設定］の変更はできません。

こんなときは

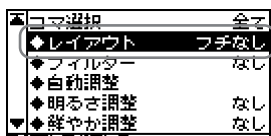
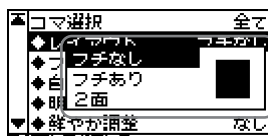
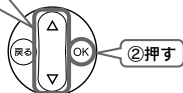
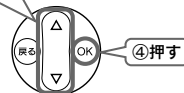
- **ミニフォトシールの印刷結果がズレている場合は**
  本書 93 ページをご覧のうえ、印刷位置を調整してください。
- **印刷の設定を確認したい場合には**
  ［詳細設定］で［印刷設定表示］を［する］に設定しておけば、印刷時（印刷開始ボタンを押した時）に、毎回以下のような確認画面が表示されるようになります。

便利な機能

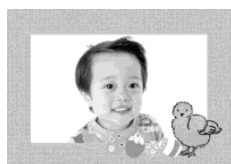
操作パネルの［詳細設定］メニューで設定することで、いろいろな機能を使うことができます。各項目は、下記の手順で［詳細設定］メニューを開いてから選択してください。

レイアウトを変更する

フチあり / フチなしや面付け印刷など、印刷レイアウトを変更することができます。ただし、一部のレイアウトでは、印刷できる用紙サイズが限られます。

- 2 面　　　　　：写真用紙 /L 判、写真用紙 / はがき選択時のみ可能
- 上半分　　　　：写真用紙 / はがき選択時のみ可能
- シールプリント：フォトシール選択時にのみ固定で表示
- 20 面　　　　：インデックス印刷時にのみ固定で表示

メモリカードから直接印刷したい

フレーム（飾り枠）付き写真を印刷する

フレームデータをメモリカードに登録することで、飾り枠付きの写真を印刷することができます。ここでは、「フレーム（レイアウト）の準備」「メモリカードへの登録方法」の概要と、「印刷手順」について説明します。

① フレームデータを準備して、メモリカードに登録

ポイント

以下の作業をするには、プリンタとコンピュータを接続して、プリンタソフトウェアをインストールしておく必要があります。プリンタソフトウェアと以下に記載したソフトウェアは、添付のソフトウェアCD-ROMに収録されています。

すでに用意されているフレーム/レイアウトを使う

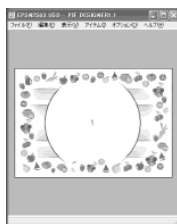
エプソン販売のホームページまたはプリンタソフトウェアCD-ROMからフレーム/レイアウトデータを入手します。

エプソン販売
ホームページ

メモリカードへ
登録

上記の作業は、「EPSON PRINT Image Framer Tool」というソフトウェアを使います。
詳細については、「EPSON PRINT Image Framer Tool」をインストールして『操作マニュアル（電子マニュアル）』を参照してください。

自分でオリジナルのフレーム/レイアウトを作る

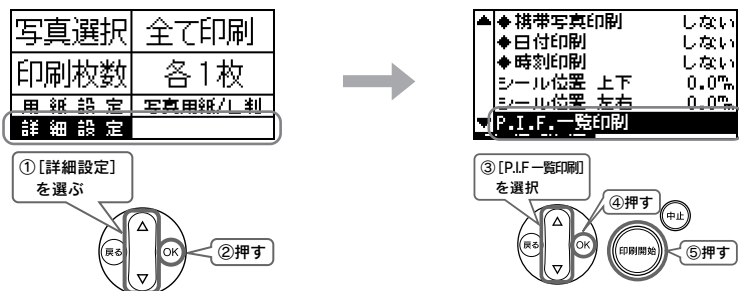
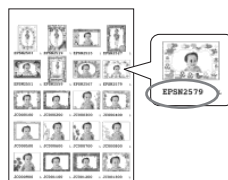
「PIF DESIGNER」というソフトウェアを使って、フレーム/レイアウトデータを作成します。

メモリカードへ
登録

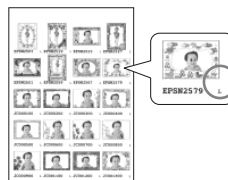
上記の作業の詳細については、「PIF DESIGNER」をインストールして、『操作マニュアル（電子マニュアル）』を参照してください。

② 登録フレームの一覧を印刷する

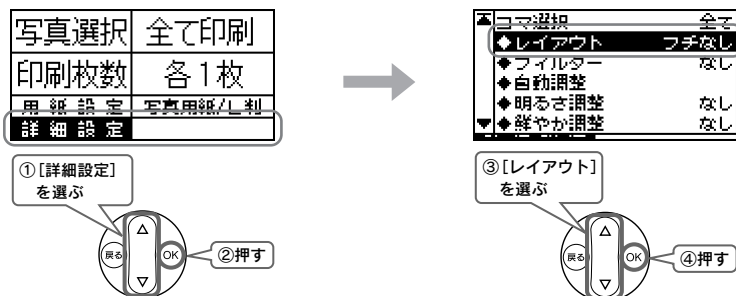
1 プリンタに用紙とメモリカードをセットします。

メモリカード内には印刷する写真データと、フレームデータ（印刷する用紙のサイズに合ったもの）が保存（登録）されている必要があります。

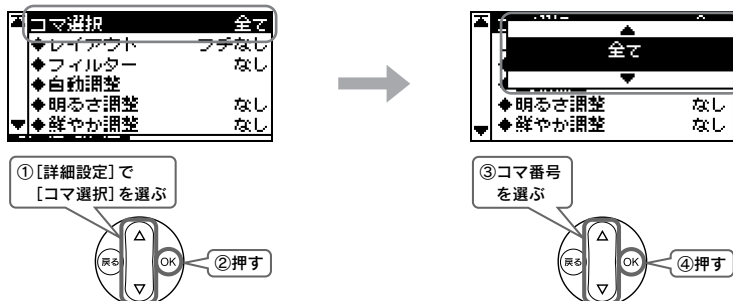
2 ［詳細設定］で［P.I.F. 一覧印刷］を実行します。

3 ［P.I.F. 一覧］で、使用するフレームの番号を確認します。

ポイント

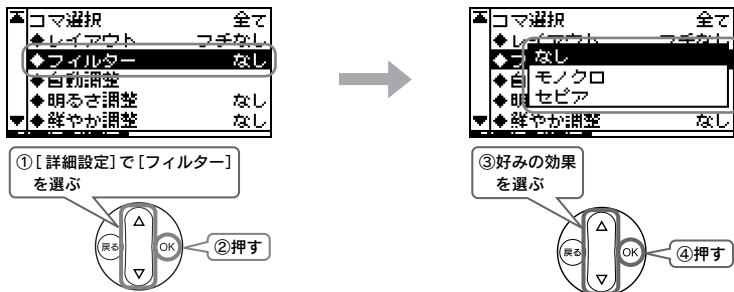
印刷されたフレームの右下には、フレームを使用するのに適した用紙サイズが印刷されます。

③ フレーム（飾り枠）を写真に重ねて印刷する

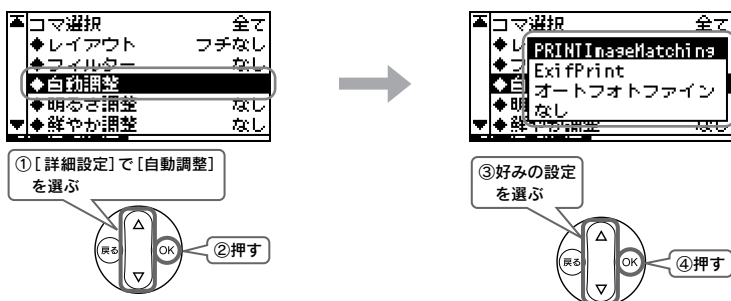
1 本書21ページから23ページをご覧のうえ、印刷する写真を選び、印刷方法、印刷枚数、用紙種類を設定します。

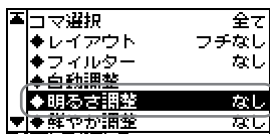
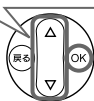
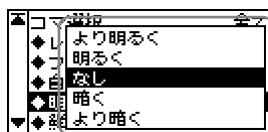
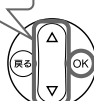
2 ［詳細設定］で［レイアウト］を選びます。

3 フレーム番号を選択し、印刷を実行します。

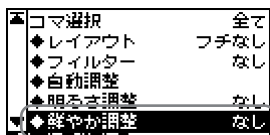
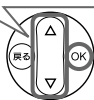
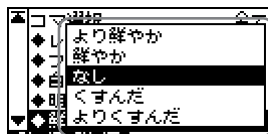
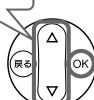
写真の色合いや画質を補正して印刷する

設定変更や補正は、初期設定では印刷するすべての写真に適用されます。
しかし、［写真選択］で［全て印刷］、［選んで印刷］、［範囲印刷］を選択したときには、設定変更や補正をかける写真（コマ）を指定することができます。
※次ページからの表で「コマ指定：可能」と記載されている項目のみ

［フィルター］写真の色合いをモノクロ / セピア調にする

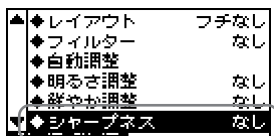
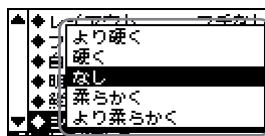
写真の色合いをモノクロまたはセピア調にして印刷します。
■コマ指定：可能

［自動調整］写真の色合いを最適な状態にする

写真の色合いを、データの特性に合わせて最適な状態にして印刷します。
通常は初期設定でご使用ください。
各項目の詳細については、以下のページを参照してください。
本書 34 ページ「最適な色合いで印刷する」
■コマ指定：可能

［明るさ調整］写真全体を明るくする / 暗くする

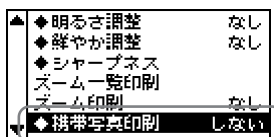
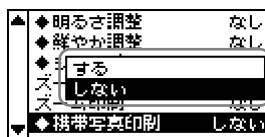
写真全体を明るくしたり、暗くしたりして印刷します。
■コマ指定：可能

［鮮やか調整］写真全体を鮮やかにする / くすませる

写真全体を鮮やかにしたり、くすませたりして印刷します。
■コマ指定：可能

［シャープネス］輪郭をクッキリさせる

画像の輪郭をくっきりとさせたり、ぼかしたりすることができます。

■コマ指定：可能

［携帯写真印刷］携帯電話で撮影した写真をきれいに印刷する

携帯電話などで撮影した粗い画像（低解像度の画像）上のノイズを除去し、印刷結果を向上させます。ただし、印刷時間が長くなります。

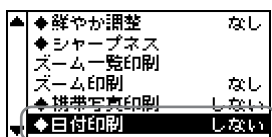
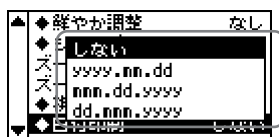
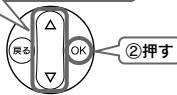
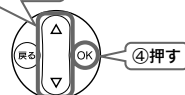
■コマ指定：可能

日付や画像の情報を印刷する

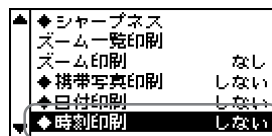
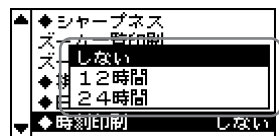
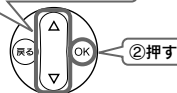
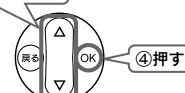
写真に撮影日時や撮影時の情報を入れて印刷することができます。

ポイント

インデックス印刷時は、「コマ番号」と「撮影日時」が必ず印刷されます。印刷しない設定にすることはできません。

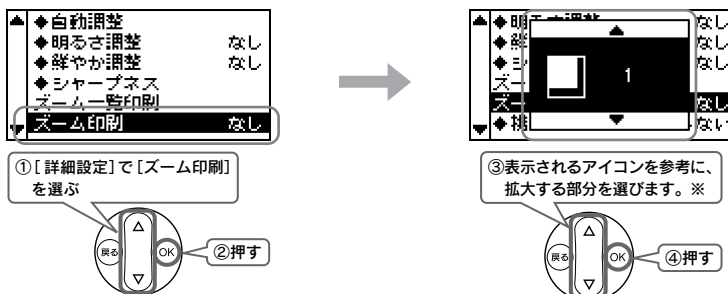
［日付印刷］撮影した日付を入れて印刷する

写真が撮影されたときの日付情報を写真右下に印刷します。
通常は、写真データのExif Print情報内の日付情報を使用します。
Exif Print情報がない場合は、写真データのタイムスタンプ（一般的には写真データが作成、または変更された日時）を使用します。

［時刻印刷］撮影した時刻を印刷する

写真が撮影されたときの時刻情報を写真右下に印刷します。
通常は、写真データのExif Print情報内の時刻情報を使用します。
Exif Print情報がない場合は、写真データのタイムスタンプ（一般的には写真データが作成、または変更された日時）を使用します。

画像を拡大して印刷する

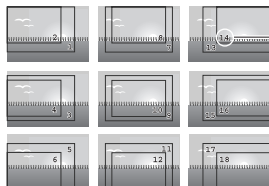
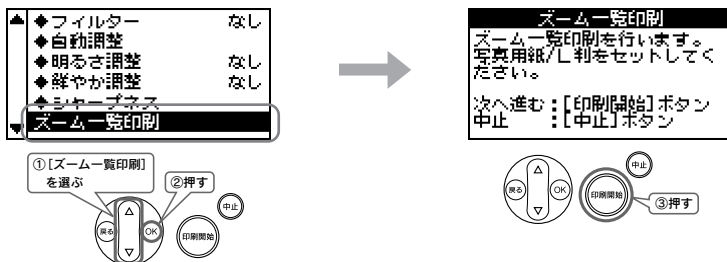
画像の一部を拡大して印刷することができます。

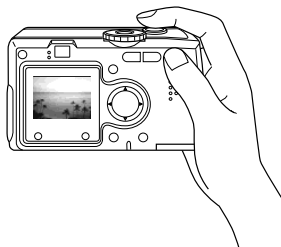
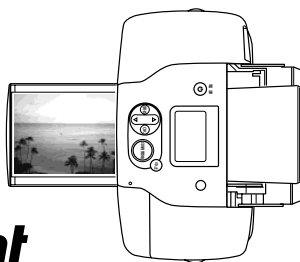
［ズーム印刷］

写真の一部を拡大して印刷します。
ただし、画像を拡大して印刷しますので、印刷結果の画質が粗くなる場合があります。

※アイコン横に表示される数字と拡大位置、倍率の関係については以下をご覧ください。
本書 17 ページ「操作パネルの設定項目一覧表」－「詳細設定」－「ズーム印刷」
また、拡大位置は［ズーム一覧］の番号で選ぶこともできます。
詳しくは下記のポイントをご覧ください。

ポイント

ズーム印刷の結果をあらかじめ確認したい場合には、［ズーム一覧印刷］を行います。
※［ズーム一覧印刷］は以下の場合には実行できません。
- ［写真選択］で［インデックス］、［DPOF］を選択したとき
- 詳細設定の［コマ選択］で［全て］を選択したとき

メモリカードから直接印刷したい

最適な色合いで印刷する（ Exif PrintとPRINT Image Matching）

Exif Print とPRINT Image Matchingとは、この機能を搭載したデジタルカメラと対応プリンタを組み合わせて使用することで、きれいな印刷を簡単に実現することのできるシステムです。Exif Print機能搭載のデジタルカメラで撮影すると、写真データに撮影シーンなどの撮影情報が付加されます。PRINT Image Matching機能搭載のデジタルカメラで撮影すると､写真データにプリントコマンド（プリント指示情報）が付加されます。プリンタは、これらの撮影情報コマンドに従って印刷します。これにより、撮影時にデジタルカメラが意図した通りの最適な色合いで印刷できます。

ポイント

- Exif Print は、新しく誕生したデジタルカメラの標準規格 Exif2.2 の愛称です。エプソンは、この規格制定に向けた審議に参画してきました。きれいなデジタル写真を手軽に楽しんでいただくために、Exif Print を積極的にサポートしていきます。
- PRINT Image Matching は、エプソンが提案し、デジタルカメラ各社から協賛を受けた仕組みです。また、PRINT Image Matching II は PRINT Image Matching の機能強化版です。
- Exif Printでは写真データに付加された撮影情報をもとに適切な色合いが決定されます。したがって撮影情報の解釈により、プリンタメーカーごと印刷品質に違いが現れます。これに対して PRINT Image Matching では、デジタルカメラからのプリントコマンドにより最適な色合いが決定されます。つまりデジタルカメラ側から印刷品質を制御する仕組みといえます。

どんな効果があるの？

「デジタルカメラの画像を印刷してみたら、思っていたイメージとちょっと違う」というケースがありませんか？それはデジタルカメラとプリンタのマッチングがうまくとれていないからです。そこで効果を発揮するのがExif PrintとPRINT Image Matchingです。

効果1（Exif Printの効果）
露出モード、ホワイトバランスなどの撮影条件を印刷結果に反映します。
露出モードが「自動」であれば、明るさを適切に補正し見映え良く印刷します。「マニュアル」であれば、明るさの補正を極力抑えて印刷します。
また、ホワイトバランスが「自動」であれば、カラーバランスを適切に補正し色かぶりをなくすように印刷します。「自動」以外では、カラーバランスを補正せず印刷します。

効果2（Exif Print /PRINT Image Matchingの効果）
被写体（人物や風景）などの撮影意図を印刷結果に反映します。
撮影時の被写体の設定が「風景」であれば「色鮮やかでくっきりした風景に適した仕上がり」に、「人物」であれば「やわらかなトーンで美しい肌色の人物に適した仕上がり」に印刷します。

効果3（PRINT Image Matchingの効果）
デジタルカメラが考える絵作りを印刷結果に反映します。
PRINT Image Matching搭載カメラとPRINT Image Matching対応プリンタを組み合わせると、印刷時のガンマ値、コントラスト、彩度などをデジタルカメラ側から指示することができます。プリンタはこれらの指示（コマンド）に基づいて印刷します。

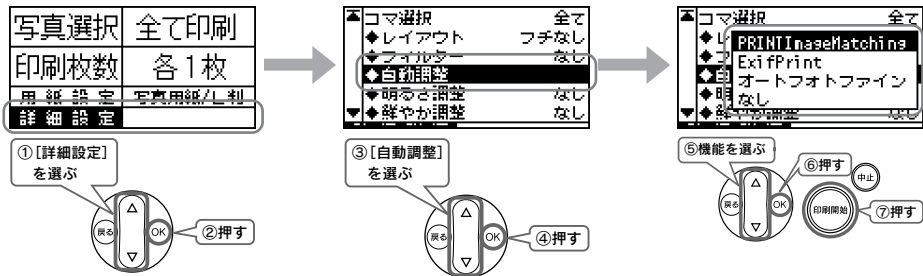
ポイント

［オートフォトファイン］について
［オートフォトファイン］は、写真の色合いや画質を自動的に高画質化して印刷する、エプソン独自の機能です。写真データにExif Printデータや PRINT Image Matchingデータが存在しない場合や、メリハリのある写真を印刷したい場合などに選択してください。

印刷方法

1 プリンタにメモリカードと用紙をセットします。

本書 18～20 ページ

2 どの機能を使って印刷するか選択し、印刷を実行します。

		写真データに含まれる画像補正情報＊2			
		PRINT Image Matching	Exif Print	PRINT Image Matching/Exif Print	なし
パネル設定	PRINT Image Matching	PRINT Image Matching で印刷	Exif Print で印刷	PRINT Image Matching で印刷	APF で印刷
	Exif Print	APF で印刷	Exif Print で印刷	Exif Print で印刷	APF で印刷
	APF※1	APF で印刷	APF で印刷	APF で印刷	APF で印刷
	なし	補正なしで印刷	補正なしで印刷	補正なしで印刷	補正なしで印刷

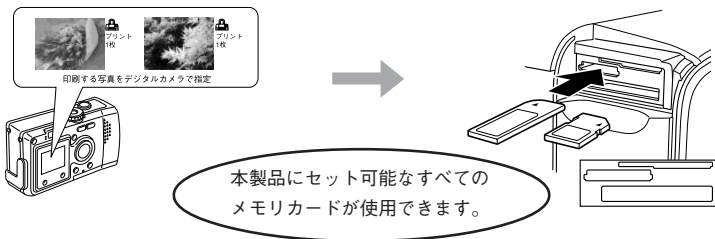
※1 ：オートフォトファイン

※2 ：写真データに含まれる画像補正情報は、撮影したデジタルカメラの機種によって変わります。詳しくはお使いのデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

デジタルカメラで指定した写真を印刷する（DPOF 印刷）

デジタルカメラ側で「印刷する写真」や「枚数」を指定することができます。指定した写真の印刷手順は次の通りです。

ポイント

- 本製品が対応している DPOF のバージョンは、Ver1.10 です。
  お使いのデジタルカメラメーカーによっては、印刷写真指定機能の呼び方が異なる場合があります。
- DPOF では、印刷タイプ（通常印刷 / インデックス印刷）と印刷する写真の指定ができます。通常印刷の場合には、印刷枚数も指定できます。これ以外の項目については、プリンタ側の設定で印刷されます。
- 用紙設定で［フォトカード］選択した場合、インデックス指定での印刷はできません。
- デジタルカメラでインデックス印刷を指定した場合は、コマ番号なしのインデックス印刷のレイアウトで印刷されます。
- デジタルカメラでインデックス印刷と通常の印刷両方の指定した場合は、指定されている順番に従って両方を順番に処理します。

印刷方法

1 プリンタにメモリカードと用紙をセットします。

操作パネルの［写真選択］の設定が自動的に［DPOF］と表示されます。

写真選択	DPOF
印刷枚数	全 10 枚
用紙設定	写真用紙/L判
詳細設定	

こんなときは

自動的に「DPOF」と表示されない場合は

デジタルカメラ側で設定されていないか、デジタルカメラのファイル指定のための規格と本製品の規格が合っていない場合があります。デジタルカメラの取扱説明書で、DPOF のバージョンなどをご確認ください。

2 ［用紙設定］を確認して、印刷を実行します。

必要に応じて［詳細設定］の各項目も設定します。

写真選択	DPOF
印刷枚数	全 10 枚
用紙設定	写真用紙/L判
詳細設定	

①確認して

デジタルカメラから直接印刷する

お使いのデジタルカメラがUSB DIRECT-PRINTまたはPictBridgeに対応している場合、本製品とデジタルカメラをUSB接続して、直接写真を印刷することができます。

USB DIRECT-PRINT対応のデジタルカメラ

PictBridge対応のデジタルカメラ

※左記どちらかの規格に対応したデジタルカメラから印刷できます。

ポイント

- 本製品と接続可能なメーカーや機種などの詳細については、エプソンのホームページでご案内しています（http://www.i-love-epson.co.jp/）。
- デジタルカメラによっては、接続するタイミング（印刷設定をする前、または印刷設定をした後）が異なります。デジタルカメラの取扱説明書をご確認のうえ、接続してください。
- デジタルカメラの設定項目とその設定値は、ご利用のデジタルカメラによって異なります。また、基本の設定項目以外にも、日付印刷や自動補正などの設定をすることができる場合があります。詳細は、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。
- ここでは、一般的な例を説明しています。操作方法の詳細は、デジタルカメラの取扱説明書を参照してください。

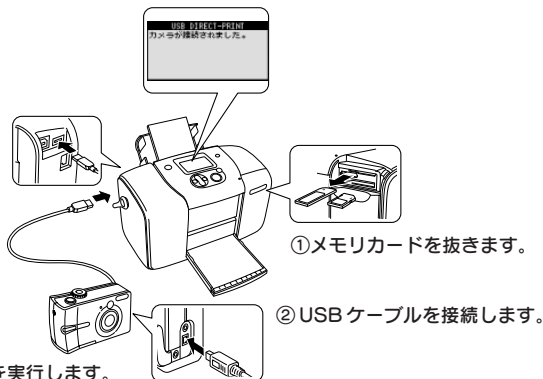
印刷の準備

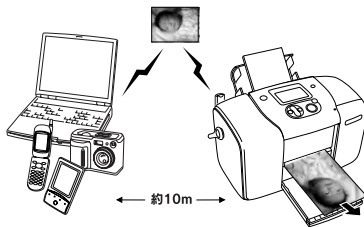
1 プリンタの電源をオンにして用紙をセットし、操作パネルで印刷の設定をします。

［用紙設定］、［レイアウト］を設定します。
必要に応じて［詳細設定］の各項目も設定します。
ただし、デジタルカメラで上記の設定が可能な場合は、操作パネルでの設定は必要ありません。

2 デジタルカメラの設定をします。

印刷する写真と枚数を設定します。必要に応じてその他の項目も設定します。

デジタルカメラとの接続と印刷の実行

ワイヤレス印刷する（Bluetooth ユニット - 別売 -）

Bluetooth ユニット本体
（型番：PMDBU2）

ポイント

- 通信範囲は約10m ですが、通信機器間の障害物や電波状況、磁場、静電気、電波障害の発生する場所、使用するソフトウェア、OS、通信する機器の受信感度、アンテナ性能などによって、変化する可能性があります。
- Bluetoothユニットの接続方法や通信環境の設定方法は、Bluetoothユニットの取扱説明書を参照してください。
- 印刷中に Bluetooth ユニットを取り外さないでください。プリンタが誤作動するおそれがあります。
- プリンタ側でパスキー（暗証番号）を設定することができます。設定方法は、以下のページを参照してください。
  本書 42 ページ「動作環境設定方法」

本製品と通信が可能な製品

Bluetooth 対応の製品で、以下のプロファイルに対応している必要があります。

Basic Imaging Profile （BIP）

- 送信できる画像は、一度に1枚（最大2.5MB）です。10枚まで予約することができます（最大3MB）。
- プリンタの操作パネルでは、[写真選択] と [印刷枚数] 以外の項目を設定します。

Hardcopy Cable Replacement Profile（HCRP）

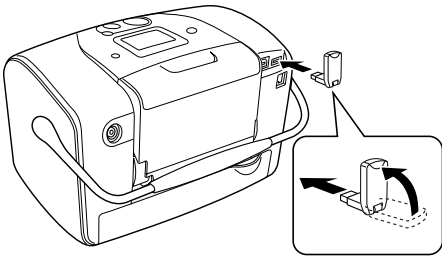
データを送信する機器の設定に従って印刷します。プリンタの操作パネルの設定は有効になりません。

ご利用の製品の取扱説明書などで、上記のプロファイルに対応しているかをご確認ください。
Bluetooth 対応の製品でも、上記のプロファイルに対応していない場合は、Bluetooth ユニットと通信することはできません。
なお、通信可能な Bluetooth 製品については、エプソンのホームページでもご案内しています（http://www.i-love-epson.co.jp/）。

ポイント

プロファイルとは
Bluetooth通信を行うための規格です。製品ごとの特長や使用目的に応じて複数のプロファイルが制定されています。Bluetooth通信を行うためには、通信する機器がお互いに共通のプロファイルに対応している必要があります。

接続方法

プリンタ背面の外部記憶装置 /Bluetooth ユニット接続コネクタに Bluetooth ユニットを接続します。

印刷方法

1 プリンタの電源をオンにします。

2 プリンタに用紙をセットします。

3 プリンタの操作パネルを設定します。

送信する機器が扱うプロファイルの種類に応じて、下表の○の項目を設定します。

写真選択	---
印刷枚数	---
用 紙 設 定	写真用紙/L判
詳 細 設 定	

	BIP	HCRP
[写真選択]	×	×
[印刷枚数]	×	×
[用紙設定]	○	×
[レイアウト]	○	×

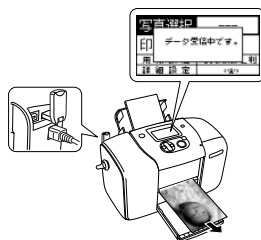
○：設定可　×：設定不可

4 お使いのBluetooth 対応機器での設定をして、印刷を実行します。

設定の方法は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。

5 プリンタがデータを受信して、印刷が始まります。

データを受信すると、Bluetoothユニットのランプが点灯し、操作パネルにBluetooth 通信中を示すメッセージが表示されます（HCRPの場合はメッセージは表示されません）。

以上で、印刷は終了です。

注意

印刷中に、Bluetooth ユニットを抜き差ししないでください。プリンタが誤動作するおそれがあります。

ポイント

通信中を示すメッセージが表示されない場合や、ランプが点滅しない場合は、以下のページを参照してください。

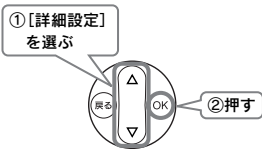
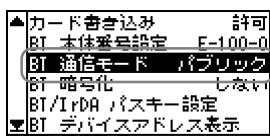
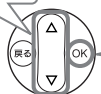
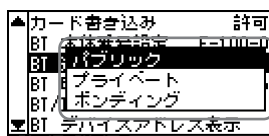
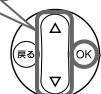
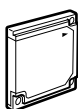
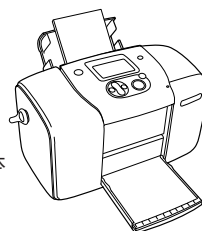
本書 95 ページ「Bluetooth/ 赤外線通信印刷時のトラブル」

動作環境設定方法

プリンタの操作パネルから以下の設定を実行することができます。

設定項目	設定値 / 説明
BT 本体番号設定	E-100-0 ～ 9
	Bluetooth 通信が可能な距離に、複数台のプリンタがある場合に、本体番号を設定することで、印刷するプリンタを見分けることができます。 電源を一旦オフにすると設定が有効になります。
BT 通信モード	パブリック
	Bluetooth 対応機器から検索と印刷ができます。
	プライベート
	Bluetooth 対応機器から検索できないようにします。印刷するためには、一度パブリックモードで、本製品を検索する必要があります。
	ボンディング
	Bluetooth 対応機器から検索と印刷をする際には、パスキーが必要になります。
BT 暗号化	する / しない
	通信の内容を暗号化することができます。暗号化する場合は、パスキーの入力が必要になります。
BT/IrDA パスキー設定	任意の 4 桁の数字（初期設定:0000）
	パスキーを設定すると、印刷を実行する際にデジタルカメラなどでパスキー（任意の 4 桁の数字）を入力する必要があります。 他の Bluetooth 製品からの混信を防ぐ場合などに使います。Bluetooth 通信でパスキーを使用する場合は、［BT 通信モード］を［ボンディング］に設定するか［BT 暗号化］を［オン］に設定してください。
BT デバイスアドレス表示	（例）11-11-11-11-11-11
	本製品が固有に持っている Bluetooth 通信アドレスを表示します。本製品と通信を行う機器で、本製品のデバイスアドレスを入 力する必要がある場合に、ここで表示されたデバイスアドレスを入力しても通信できないことがあります。その場合は、カラリオインフォメーションセンターにお問い合わせください。

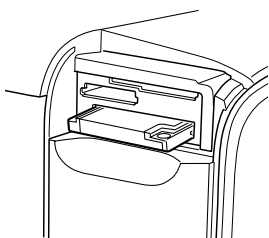
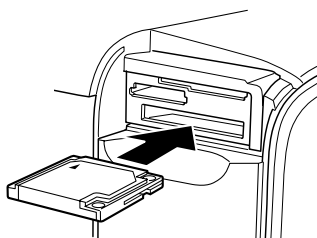
1 ［詳細設定］を選択します。

写真選択	---
印刷枚数	---
用紙設定	写真用紙/L判
詳細設定	

2 前ページの表から設定項目を選択し、設定値を変更します。

携帯電話からワイヤレス印刷する(赤外線通信カード - 別売 -)

ポイント

- 印刷可能な携帯電話については、プリンタのカタログやエプソンのホームページでご覧ください（http://www.i-love-epson.co.jp/）。
- その他の注意事項については、赤外線通信カード本体の取扱説明書を参照してください。

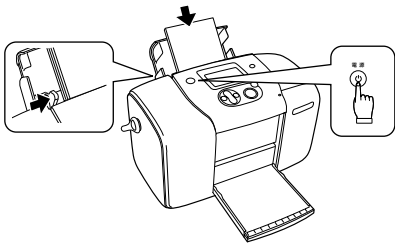
カードのセット方法

赤外線通信カードは、コンパクトフラッシュメモリカードと同様の手順でセットできます。

本書 20 ページ「写真の印刷方法」

印刷方法

1 プリンタの電源をオンにして、用紙をセットします。

ポイント

電話帳印刷には、以下の用紙のご使用をお勧めします。
- 一件印刷の場合
  写真用紙＜光沢＞カードサイズ
- 全件印刷の場合
  写真用紙＜光沢＞Ｌ判または 写真用紙＜絹目調＞Ｌ判

2 プリンタの操作パネルを設定します。

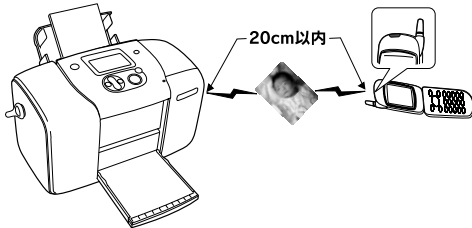
［写真選択］は設定しても機能しません。

① ［用紙設定］で用紙の種類とサイズを設定します。

② お好みで［詳細設定］メニューの項目を設定します。

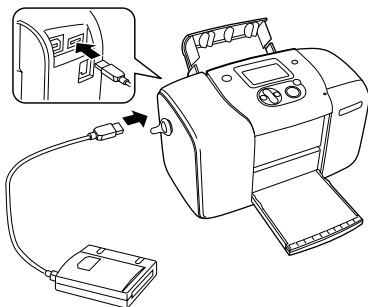
写真選択	---
印刷枚数	---
用紙設定	写真用紙/L判
詳細設定	

3 携帯電話から写真データまたは電話帳データを送信します。

送信方法は、他の携帯電話同士でデータを送信する場合と同様です。詳しい手順については、携帯電話の取扱説明書、赤外線通信でのデータ送信の説明箇所を参考にしてください。

携帯電話より電話帳全件送信の際、機種によって暗証番号以外に「認証パスワード」を求められる場合があります。その場合は、本製品で設定したパスキーの値（初期設定：0000）を入力してください。

☞ 本書 42 ページ「動作環境設定方法」

以上で携帯電話からのワイヤレス印刷は終了です。

外部記憶装置へデータを保存する（バックアップ）

セット可能メディア
- CD-R650/700MB
  （CD-RW には対応しておりません）
- MO ディスク 128/230/640MB
  （DOS/Windows フォーマット済みのもの）

メモリカードの写真
データを一括保存

注意

- USB接続できるすべての記憶機器の動作を保証するものではありません。動作確認済みの記憶機器については、エプソン販売のホームページをご覧いただくか、カラリオインフォメーションセンターまでお問い合わせください。
  お問い合わせは本書巻末をご覧ください。
- プリンタやマウスなど、外部記憶装置以外のUSB機器は接続しないでください。故障の原因になるおそれがあります。

ポイント

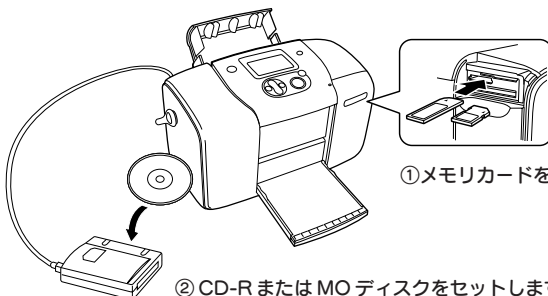
- バックアップを始める前に以下の記憶メディアを外部記憶装置にセットしておいてください。
  ・DOS/Windows 形式でフォーマット済のメディア
  ・バックアップのための空き容量が十分あるメディア
  ・パーティションが 1 つのメディア
- MO ディスクは 128、230、640MB、CD-R メディアは 650、700MB のいずれかをお使いください。
- パソコンから本製品に印刷中の場合は、バックアップを行えません。
- パソコンから本製品にセットされているメモリカードにアクセスしている場合は、接続を中止してください。中止方法の詳細については、『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をご覧ください。
- 1 つのメディアに、MO ドライブの場合 512 回、CD-R ドライブの場合 650MB で 47 回、700MB で 50 回までバックアップできます。

外部記憶装置の接続方法

ポイント

- 本製品と外部記憶装置は、USBケーブルで接続します。本製品には同梱されておりませんので別途お買い求めください。外部記憶装置付属のUSBケーブル、付属していない場合はEPSON純正のUSBケーブル（型番：USBCB2）のご使用をお勧めします。
- USBケーブルは2m以下のものをお使いください。
- 外部記憶装置との接続には、USBハブは使用できません。
- 本製品とパソコンを接続している際に、パソコン側から外部記憶装置を認識することはできません。
- USBケーブルのコネクタには表裏があります。差し込み口の形状に合わせて差し込んでください。

バックアップ方法

1 メモリカードとCD-RまたはMOディスクをセットします。

こんなときは

「挿入されたメディアを認識できません。」と表示された場合は

MOディスクが本製品で読み込み可能なDOS/Windows形式にフォーマットされていません。パネルの案内に従ってフォーマットしてください。
なお、MOディスクに他のデータがある場合には、事前にパソコンで内容を確認し、保存するなどの処理をしてください。

2 バックアップ ボタンを押します。

こんなときは

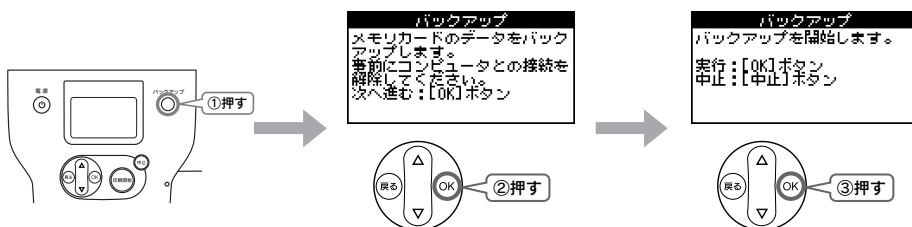
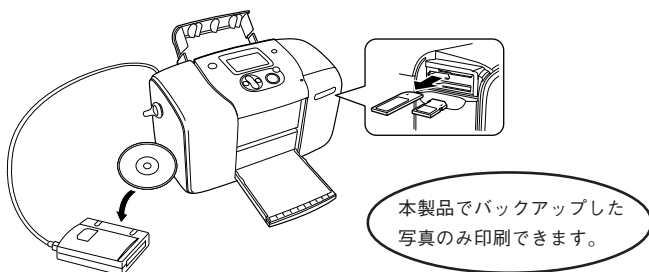
「挿入されたメディアを認識できません。」と表示された場合は

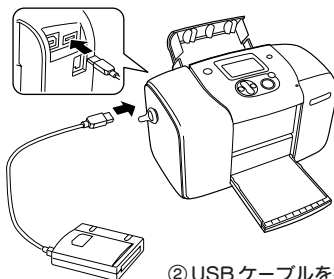
使用するMOが、本製品で読み込み可能なDOS/Windows形式にフォーマットされていません。パネルの案内に従ってフォーマットします。
なお、使用済みのMOの場合は、フォーマットする前に、パソコンでMOの中身を確認してください。

「バックアップ先のカードやディスクの容量が不足しています。バックアップ操作を中止します。」と表示された場合は

空き容量が不足しているMOやCD-Rには、バックアップもフォーマットもできません。新しいMOまたはCD-Rをご用意ください。

注意

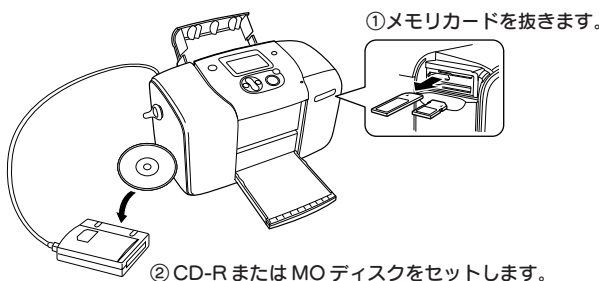
バックアップ中は、バックアップ先のメディアを抜いたり、外部記憶装置とのケーブルを抜いたりしないでください。

本製品でバックアップした写真を印刷する

外部記憶装置の接続方法

①双方の電源がオフになっているか確認します。

②USB ケーブルを接続して、双方の電源をオンにします。

印刷方法

1 バックアップした CD-R または MO ディスクをセットします。

①メモリカードを抜きます。

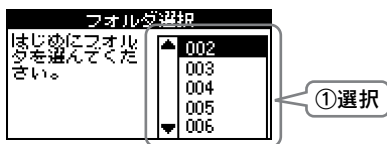
②CD-R または MO ディスクをセットします。

ポイント

メモリカードスロットにメモリカードがセットされている場合、プリンタは外部記憶装置を認識せずに、メモリカードの写真データを認識します。

2 印刷する写真の含まれるフォルダを選択します。

フォルダ選択
はじめにフォルダを選んでください。
002
003
004
005
006
①選択

ポイント

- バックアップ用フォルダ（000、001…）とその他のフォルダや画像が混在する場合、バックアップ用フォルダ以外のフォルダや画像は認識できません。
- 一度フォルダを選択した後、再度選択したいときは、[戻る] スイッチを押してください。フォルダ選択画面が再表示されます。

3 この後は、メモリカードからの印刷と同様の手順で印刷できます。

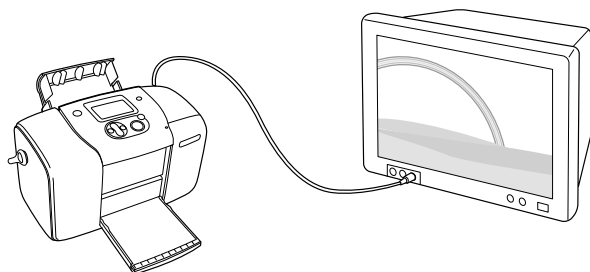
本書 21 ページ「写真の印刷方法」

こんなときは

メモリカードからの印刷に切り替えたい場合は
外部記憶装置の電源をオフにするか、操作パネルを通常表示にした状態でメモリカードを本製品にセットします。

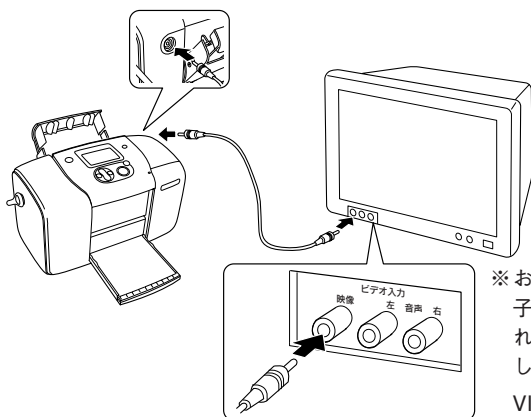
写真をテレビに映して見る

本製品とテレビを接続すると、以下の操作ができるようになります。

- メモリカード内の写真をテレビ画面上で確認しながら印刷できます。
- テレビ画面上で印刷レイアウトを確認できます。
- メモリカード内の写真をスライドショー（自動連続再生）で見ることができます。

接続方法

1 プリンタとテレビ、両方の電源がオフになっていることを確認します。

2 プリンタとテレビをビデオケーブル（別売り）で接続します。

市販されているビデオケーブル（黄色いピンプラグのケーブル）で接続してください。

※お使いのテレビによって接続する端子が異なります。通常は下記のいずれかの表示のある黄色の端子に接続します。

VIDEO IN ビデオ入力 映像入力

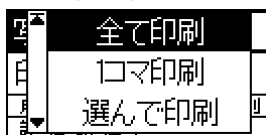
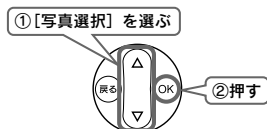
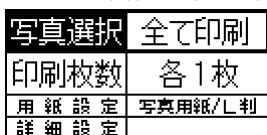
写真の確認方法

1 プリンタとテレビの電源をオンにし、テレビをビデオモードにします。

ビデオ入力の切り替え方法については、テレビの取扱説明書をご覧ください。

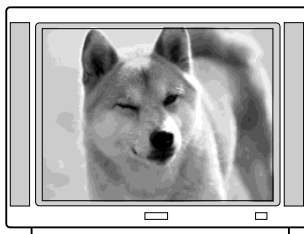
2 プリンタにメモリカードをセットします。

☞ 本書 20 ページ

3 プリンタの操作パネルで[印刷方法]を選択します。

4 テレビ画面上にメモリカード内の写真が表示されますので、印刷したい写真や印刷範囲などを選択します。

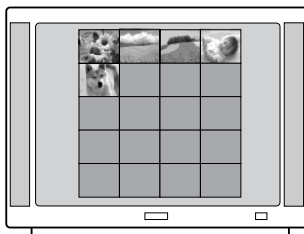
写真の選択やその他の項目の設定、印刷開始などの操作は通常時（テレビに接続していない状態）と全く同様です。

［全て印刷］を選んだ場合

メモリカード内の写真の中で、ファイル名が一番若いもの（数字：昇順→アルファベット：A～Zの順で一番先にくるもの）のみがテレビに表示されます。

［1コマ印刷］、［選んで印刷］、［範囲印刷］を選んだ場合

メモリカード内のファイル名順（数字：昇順→アルファベット：A～Zの順）に表示されます。選択中の写真は画面左側に大きく表示されます。

［インデックス］を選んだ場合

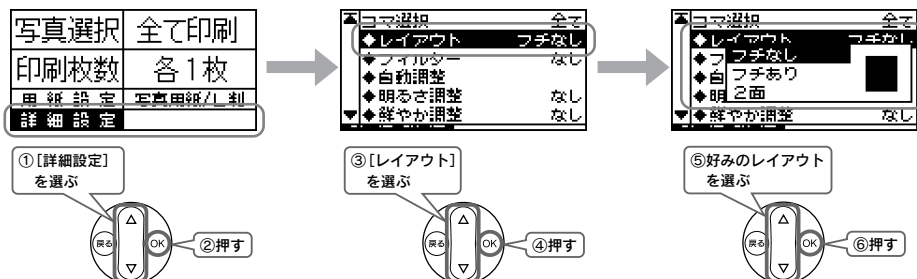
メモリカード内の写真がファイル名順（数字：昇順→アルファベット：A～Zの順）に表示されます。

レイアウトの確認方法

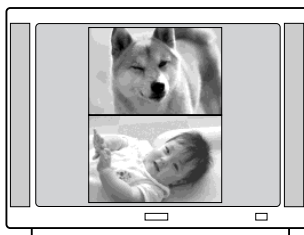
1 プリンタとテレビの電源をオンにし、テレビをビデオモードにします。

ビデオ入力の切り替え方法については、テレビの取扱説明書をご覧ください。

2 プリンタにメモリカードをセットします。

本書 20 ページ

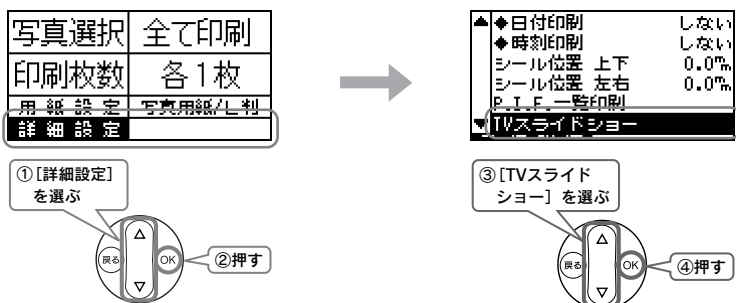
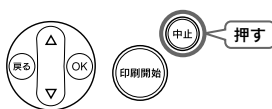
3 プリンタの操作パネルで［詳細設定］を選択し、［レイアウト］を設定します。

4 選択されたレイアウトがテレビ画面に表示されます。

写真の選択やその他の項目の設定、印刷開始などの操作は通常時（テレビに接続していない状態）と全く同様です。

上記は［2 面］を選択した場合です。

スライドショーの開始方法

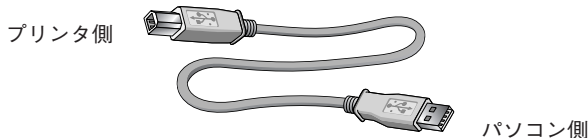
1 プリンタとテレビの電源をオンにし、テレビをビデオモードにします。

ビデオ入力の切り替え方法については、テレビの取扱説明書をご覧ください。

2 プリンタの操作パネルで［TV スライドショー］を開始します。

3 スライドショーを中止する場合は、プリンタの 中止 ボタンを押します。

パソコンとつないで印刷したい

プリンタとパソコンをつなげる

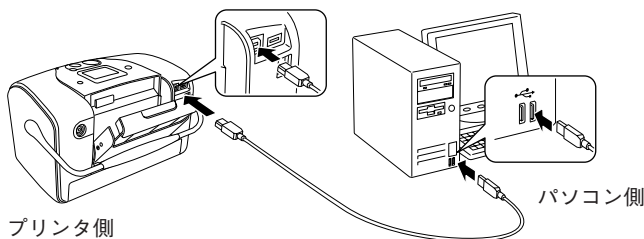
接続方法

パソコンとプリンタを接続します。接続するにはUSBケーブルが必要です。

ポイント

ケーブルは別売りです。EPSON純正のUSBケーブル（型番：USBCB2）のご使用をお勧めします。

1 プリンタの電源をオフ（LCDの表示が消えた状態）にします。

2 USBケーブルでプリンタとパソコンをつなぎます。

USBケーブルは、奥までしっかりと差し込んでください。

ポイント

- ご利用のパソコンによって接続するコネクタの位置が異なります。パソコンの取扱説明書をご覧ください。
- USBケーブルのコネクタには表裏があります。差し込み口の形状に合わせて差し込んでください。
- パソコン本体にUSBケーブルの差し込み口が複数ある場合は、どこに差し込んでもかまいませんが、ディスプレイやキーボードに付いているUSBコネクタの差し込み口には接続しないでください。正常に認識されない場合があります。
- USBハブを使用している場合は、パソコンに直接接続されているハブに、プリンタを接続してください。

パソコンの準備（ソフトウェアのインストール）

プリンタを使うために必要となるソフトウェアをインストールします（パソコンに組み込みます）。

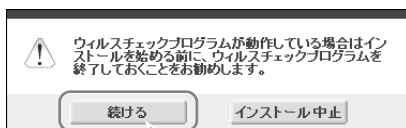
プリンタソフトウェア	• **プリンタドライバ（印刷に必要不可欠なソフトウェア）** パソコンからプリンタに印刷データを渡します。また、印刷に関するさまざまな設定ができます。
電子マニュアル	• **プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）** プリンタの使い方について説明しています。
アプリケーションソフトウェア	• **カラリオかんたんプリントモジュール** アプリケーションソフトから、本プリンタの印刷機能を簡単に設定できるようにします。 • **EPSON PhotoQuicker**（フォトクイッカー） 写真データを、簡単な操作で印刷 / 加工できます。 • **EPSON PRINT Image Framer Tool**（プリントイメージフレーマーツール） 写真プリントを楽しくするフレーム（PIF）をEPSON PhotoQuickerに組み込みます。 • **PIF DESIGNER**（ピフデザイナー） オリジナルの写真フレーム(PIF）が作れます。 • **アルバムプリント for EPSON** 写真や文章を手軽に編集できるアプリケーションソフトです。 • **「MyEPSON」アシスタント** EPSONの無料会員制サービス「MyEPSON」の紹介や詳細な情報をご覧いただけます。 • **EPSON PhotoStarter/EPSON CardMonitor** DPOF準拠のプリント指定を行ったメモリカードをセットしたときに自動的にEPSON PhotoQuickerを起動させるためのソフトウェアです。通常はインストールする必要はありません。 詳細は、EPSON PhotoQuickerのオンラインヘルプ（電子マニュアル）をご覧ください。

- **Windows でのインストール・・・・・ 56 ページへ**
- **Mac OS 8/9 でのインストール・・・・ 59 ページへ**
- **Mac OS X でのインストール　・・・・ 62 ページへ**

Windows でのインストール

1 プリンタの電源がオフになっていることを確認します。

2 Windows を起動して、『プリンタソフトウェア CD-ROM』をコンピュータにセットします。

3 右の画面が表示されたら、内容を確認し 続ける ボタンをクリックします。

こんなときは

右の画面が表示されない場合は

- Windows XP の場合
  ［スタート］－［マイコンピュータ］の順でクリックし、下記①・②の手順で起動します。
- Windows 98/Me/2000 の場合
  デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、下記①・②の手順で起動します。

EPSON (D:)　→　EPSETUP.EXE

①［マイコンピュータ］の中にある CD-ROM のアイコンをダブルクリックして開き

②［EPSETUP］アイコンをダブルクリックします。

4 画面の内容を確認して、同意する ボタンをクリックします。

同意しない ボタンをクリックすると、インストールを終了します。

5 インストール ボタンをクリックします。

インストールが始まります。

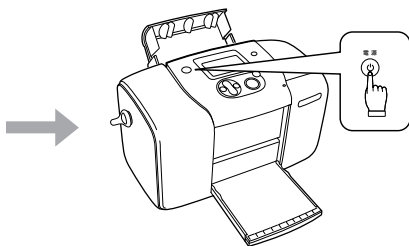
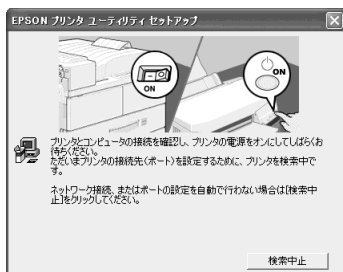
ポイント

インストールするソフトウェアを個別に指定したい場合

右の画面で、選択画面ボタンをクリックして、インストールしたいソフトウェアにチェックをいれてください。

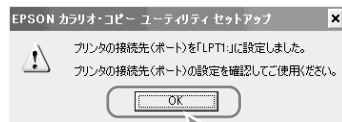
6 次の画面が表示されたら、プリンタの電源をオンにします。

プリンタの接続先の設定が行われます。

引き続き、ソフトウェアが自動的にインストールされます。7の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。

ポイント

右の画面が表示された場合(Windows 98/Me)

OKボタンをクリックして、次へお進みください。インストール終了後、印刷先のポートを[EPUSBx:(EPSON E-100)]に設定し直してください。設定を変更しないと印刷できません。

☞『プリンタ操作ガイド(電子マニュアル)』
―「印刷先(ポート)の確認」

7 右の画面が表示されたら、終了 ボタンをクリックして画面を閉じ、『プリンタソフトウェア　CD-ROM』をコンピュータから取り出します。

再起動 ボタンが表示された場合は、起動中のアプリケーションソフトをすべて終了させてから 再起動 ボタンをクリックしてください。

ユーザー登録について

インストール終了後、デスクトップ上に右のショートカットアイコンが作成されます。これをダブルクリックすると「MyEPSON」登録画面が表示されますので、画面の指示に従って「MyEPSON」登録（ユーザー登録）していただくことをお勧めします。

以上で、Windows でのインストールは終了です。
これで印刷するための準備ができました。

Mac OS 8/9（Mac OS 8.6 ～ 9.x）でのインストール

1 Macintoshを起動して、『プリンタソフトウェアCD-ROM』をコンピュータにセットします。

ポイント

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。

2 ［EPSON］フォルダ内の《インストーラ》の［Mac OS 8/9用］アイコンをダブルクリックします。

こんなときは

[EPSON]フォルダが自動的に開かない場合は
コンピュータ画面上のCD-ROMのアイコンをダブルクリックしてください。

3 右の画面が表示されたら、内容を確認し、［続ける］ボタンをクリックします。

4 画面の内容を確認し、［同意する］ボタンをクリックします。
［同意しない］ボタンをクリックすると、インストールを終了します。

セイコーエプソン・ソフトウェア使用許諾契約書

このソフトウェアを使用する前に本使用許諾契約書（以下「この契約書」といいます）を慎重にお読みください。このソフトウェアをインストール、複製、その他の方法で使用された場合、この契約書上のすべての条件に拘束され従うことに同意したとみなされます。この契約書に同意できない場合は、このソフトウェアの使用をご遠慮ください。

1．使用許諾　セイコーエプソン株式会社（以下「当社」といいます）はお客様（以下「使用者」といいます）に対し、この契約書に添付されているコンピュータプログラム、データ及び付属印刷物（以下「ソフトウェア」といいます）を下記の使用条件で使用する権利を許諾します。使用者は「ソフトウェア」が記録されているディスクやその他の記憶媒体を所有することになりますが、「ソフトウェア」に関する著作権その他の権利は当社又は当社のライセンサーが保有しています。使用者はこの契約書によって許諾されている以外ソフトウェアに関するいかなる権利をも取得することはできません。

2．使用者ができること　この契約書の条件に従って、使用者は「ソフトウェア」を１台のコンピュータにインストールして使用することができます。更に、バックアップ用として、「ソフトウェア」を現状の形式で１部複製することができます。但し、「ソフトウェア」に記載されている著作権およびその他の財産権の表示と同じ表示を複製物に付けなければなりません。使用者は、「ソフトウェア」およびこの契約書に基づく「ソフトウェア」に関するすべての権利を第三者に譲渡することができます。ただしその場合には、当該第三者に対し「ソフトウェア」に関するすべての複製物およびこの契約書の写しを譲渡し、当該第三者が

5 インストール ボタンをクリックします。

インストールが始まります。

ポイント

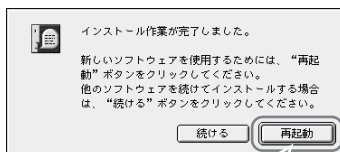
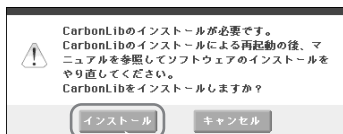
インストールするソフトウェアを個別に指定したい場合

右の画面で、選択画面ボタンをクリックして、インストールしたいソフトウェアに チェックをいれてください。

注意

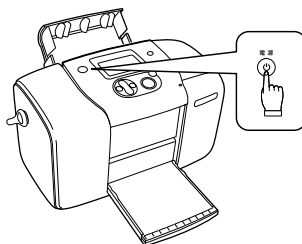
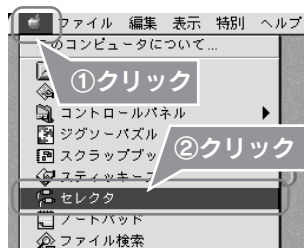
「CarbonLib」に関するメッセージが表示された場合は

インストールボタンをクリックし、画面の指示に従い「CarbonLib」というソフトウェアのインストールを行います。

インストールの完了画面が表示されたら再起動ボタンをクリックし、必ずコンピュータを再起動させてください。コンピュータが再起動したら、再度2から、プリンタソフトウェアのインストールをやり直してください。

6 右の画面が表示されたら、再起動 ボタンをクリックします。

Macintosh が再起動します。

他のアプリケーションソフトが起動している場合には、終了 ボタンをクリックしてこの画面を閉じ、アプリケーションソフトをすべて終了させてから再起動してください。

7 プリンタの電源をオンにします。

8 Macintosh が起動したら、①アップルメニューをクリックして、②［セレクタ］をクリックします。

9 ①プリンタドライバ［E-100］をクリックし、②［USBポート］が選択されていることを確認し、③□をクリックして画面を閉じます。

10 『プリンタソフトウェアCD-ROM』を取り出します。

デスクトップの画面上で、CD-ROMのアイコンをゴミ箱に捨てます。（ドラッグ＆ドロップします。）

ユーザー登録について

インストール終了後、デスクトップ上に右のショートカットアイコンが作成されます。これをダブルクリックすると「MyEPSON」登録画面が表示されますので、画面の指示に従って「MyEPSON」登録（ユーザー登録）していただくことをお勧めします。

以上で、Mac OS 8/9 でのインストールは終了です。

Mac OS X（Mac OS X v10.2 以降）でのインストール

1 Macintosh を起動して『プリンタソフトウェア CD-ROM』をコンピュータにセットします。

> **ポイント**
> 他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。

2 ［EPSON］フォルダ内の《インストーラ》の［Mac OS X 用］アイコンをダブルクリックします。

> **こんなときは**
> **[EPSON]フォルダが自動的に開かない場合は**
> コンピュータ画面上の CD-ROM のアイコンをダブルクリックしてください。

3 右の画面が表示されたら、内容を確認し、続ける ボタンをクリックします。

4 画面の内容を確認し、同意する ボタンをクリックします。

同意しない ボタンをクリックすると、インストールを終了します。

セイコーエプソン・ソフトウェア使用許諾契約書

このソフトウェアを使用する前に本使用許諾契約書（以下「この契約書」といいます）を慎重にお読みください。このソフトウェアをインストール、複製、その他の方法で使用された場合、この契約書上のすべての条件に拘束され従うことに同意したとみなされます。この契約書に同意できない場合は、このソフトウェアの使用をご遠慮ください。

1．使用許諾　セイコーエプソン株式会社（以下「当社」といいます）はお客様（以下「使用者」といいます）に対し、この契約書に添付されているコンピュータプログラム、データ及び付属印刷物（以下「ソフトウェア」といいます）を下記の使用条件で使用する権利を許諾します。使用者は「ソフトウェア」が記録されているディスクやその他の記憶媒体を所有することになりますが、「ソフトウェア」に関する著作権その他の権利は当社又は当社のライセンサーが保有しています。使用者はこの契約書によって許諾されている以外ソフトウェアに関するいかなる権利をも取得することはできません。

2．使用者ができること　この契約書の条件に従って、使用者は「ソフトウェア」を1台のコンピュータにインストールして使用することができます。更に、バックアップ用として、「ソフトウェア」を現状の形式で1部複製することができます。但し、「ソフトウェア」に記載されている著作権およびその他の財産権の表示と同じ表示を複製物に付けなければなりません。使用者は、「ソフトウェア」およびこの契約書に基づく「ソフトウェア」に関するすべての権利を第三者に譲渡することができます。ただしその場合には、当該第三者に対し「ソフトウェア」に関するすべての複製物およびこの契約書の写しを譲渡し、当該第三者が「ソフトウェア」を使用する前にこの契約書の条項を全部読んだ上で
…三者が「ソフトウェア」を何らかの方法で使用した時点で、当該第三者はこの
…その際、使用者はこの契約書における使用者の全権利を当該第三者に譲渡
…め、使用者による使用のために作成されたすべての複製物（ハードディスク
…ければなりません。当該第三者へ「ソフトウェア」を譲渡することによっ

同意する　同意しない

5 インストール ボタンをクリックします。

インストールが始まります。

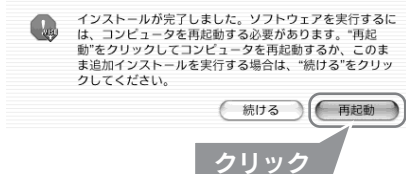
ポイント

インストールするソフトウェアを個別に指定したい場合

右の画面で、選択画面 ボタンをクリックして、インストールしたいソフトウェアにチェックをいれてください。

6 インストールされるソフトウェア１つ１つに対し、パスワードを求める画面や使用許諾の画面などが表示されますので、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

パスワードを求める画面では①お客様が設定されている「名前」と「パスワード」を入力し② OK ボタンをクリックしてください。
右の画面が表示されたら、 終了 ボタンをクリックします。

7 右の画面が表示されたら、再起動 ボタンをクリックします。

Macintosh が再起動します。

8 Macintosh が再起動したら、プリンタの電源をオンにします。

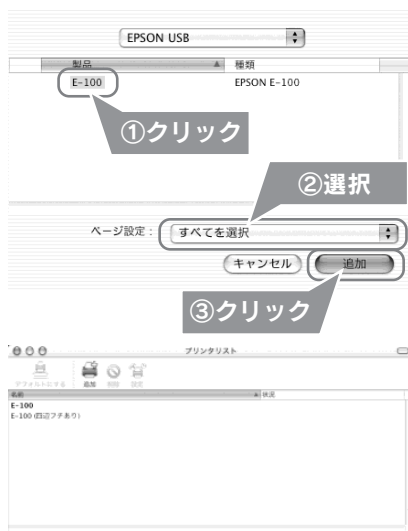
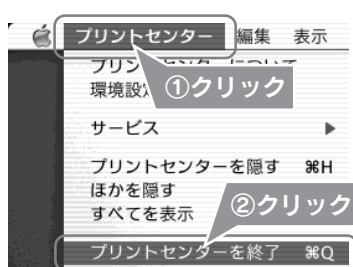
9 プリンタリストを開きます。

ハードディスク内の①[アプリケーション]ー②［ユーティリティ］ー③［プリントセンター］または［プリンタ設定ユーティリティ］の順にダブルクリックします。

10 右のどちらかの画面が表示されますので、どちらの場合も 追加 ボタンをクリックします。

11 画面の上にあるリストをクリックし[EPSON USB]を選択します。

12 ①プリンタ名［E-100］をクリックし、
②ページ設定で［すべてを選択］を選び、
③ 追加 ボタンをクリックします。

プリンタリストにプリンタが追加されます。

13 ［プリントセンター］または［プリンタ設定ユーティリティ］を閉じます。

14 『プリンタソフトウェアCD-ROM』を取り出します。

デスクトップの画面上で、CD-ROMのアイコンをゴミ箱に捨てます。（ドラッグ＆ドロップします。）

ユーザー登録について

インストール終了後、デスクトップ上に右のショートカットアイコンが作成されます。これをダブルクリックすると「MyEPSON」登録画面が表示されますので、画面の指示に従って「MyEPSON」登録（ユーザー登録）していただくことをお勧めします。

以上で、Mac OS X でのインストールは終了です。

印刷手順

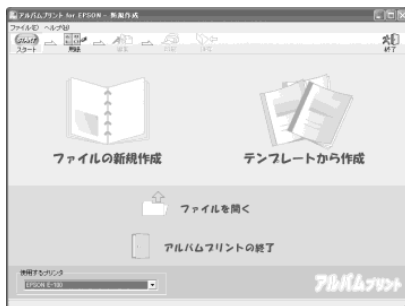
付属のソフトウェアを使って印刷する

本製品には以下のソフトウェアが添付されています。
付属のソフトウェアの詳しい使い方は『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をご覧ください。
☞本書67ページ「プリンタ操作ガイドの見方」
☞『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』－「ソフトウェア情報」

• EPSON PhotoQuicker

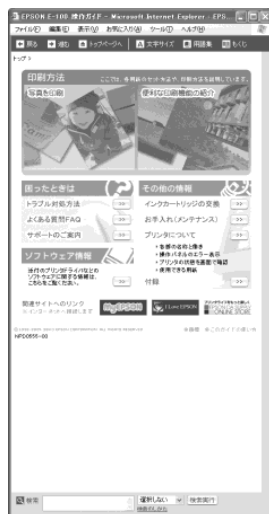
写真を簡単に印刷することができるソフトウェアです。

• アルバムプリント for EPSON

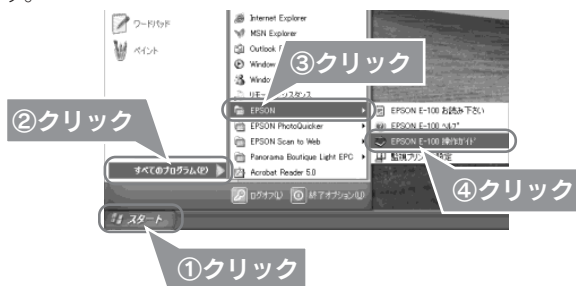
アルバムを作るためのソフトウェアです。
運動会や旅行などのアルバムのテンプレートを使って、簡単にアルバムを作ることができます。

お手持ちのソフトウェアから印刷する

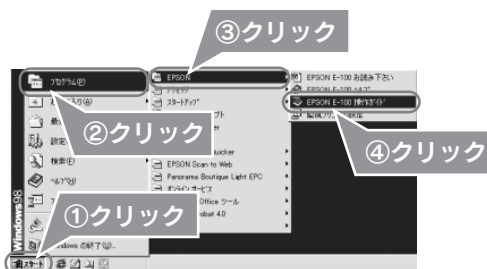
お手持ちのソフトウェアから印刷する場合には、必要に応じて「プリンタドライバ」で印刷の設定をします。「プリンタドライバ」の設定方法については『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をご覧ください。
お手持ちのソフトウェアの詳細については、ソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

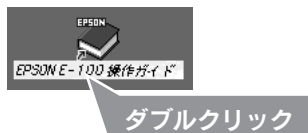
『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の見方

パソコンとつないで印刷する場合の手順や、トラブル時の対処方法などは『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』に記載されています。
『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』はプリンタドライバなどと一緒にパソコンにインストールされます（CD-ROMを毎回セットする必要はありません）。

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の起動方法

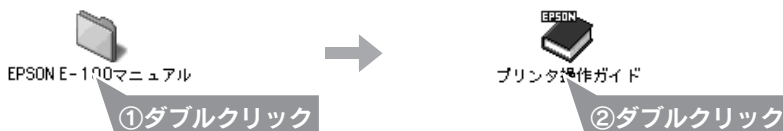
Windows XP の場合

①［スタート］ー②［すべてのプログラム］ー③［EPSON］ー④［EPSON E-100 操作ガイド］の順でクリックします。

Windows 98/Me/2000 の場合

①［スタート］ー②［プログラム］ー③［Epson］ー④［EPSON E-100 操作ガイド］の順でクリックします。

Macintosh の場合

デスクトップ上の［EPSON E-100 操作ガイド］アイコンをダブルクリックします。

ポイント

「プリンタ操作ガイド」のアイコンが表示されていない場合

①ハードディスク内の［EPSON E-100 マニュアル］フォルダをダブルクリックして開き、②［プリンタ操作ガイド］アイコン画面をダブルクリックして開きます。

インクカートリッジの交換とプリンタのお手入れ

インクカートリッジの交換

インクがなくなった場合や、「インクカートリッジを交換してください」というメッセージが表示された場合には、インクカートリッジを交換してください。

インクカートリッジの型番

使用できるインクカートリッジの当社純正品は以下の通りです。
EPSON 純正品型番：ICCL34

インクカートリッジに関するご注意

■使用上のご注意

- インクカートリッジは、取り付ける直前に開封してください。開封した状態で長時間放置すると、正常に印刷できなくなる場合があります。また、開封後は6ヶ月以内に使い切ってください。古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります（未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります）。
- インクカートリッジに付いている緑色の基板部分には触らないでください。正常に動作・印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは分解しないでください。
- 本製品で使用するインクカートリッジは IC チップでインク残量などカートリッジ固有の情報を管理しているため、途中で抜いても再使用が可能です。ただし、再装着の際にはプリンタの信頼性を確保するため、インクが消費されます。
- 使用途中で取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にほこりが付かないように注意して、プリンタと同じ環境下で保管してください。なお、インク供給孔内部には弁があるため、ふたや栓をする必要はありませんが、供給孔部で周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジのインク供給孔部には触らないでください。
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、3 時間以上室温で放置してから使用してください。
- インクカートリッジは、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。期限を過ぎたものをご使用になると、印刷品質に影響を与える場合があります。
- インクカートリッジは強く振らないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。

⚠注意

- インクカートリッジを取り扱うときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。目に入った場合はすぐに水で洗い流し、皮膚に付着した場合はすぐに水や石けんで洗い流してください。そのまま放置すると、目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異状がある場合は、すぐに医師にご相談ください。
- インクは飲まないでください。また、インクが手などに付いてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなるので、すぐに石けんや水で洗い流してください。

■保管上のご注意

- インクカートリッジは、冷暗所で保管してください。
- インクカートリッジは、子供の手の届かない場所に保管してください。また、インクは飲まないでください。

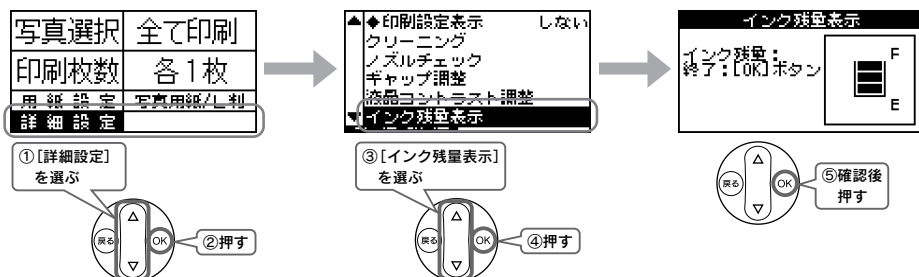
■交換時のご注意

- インクカートリッジへのインクの補充はしないでください。正常に動作・印刷ができなくなるおそれがあります。インクカートリッジは IC チップにインク残量を記憶しています。このため、インクを補充しても IC チップ内の残量値が書き換わることはなく、使用できるインク量は変わりません。
- プリンタの電源がオフの状態でインクカートリッジを交換しないでください。インク残量の検出が正しく行われず正常な印刷ができなくなります。
- インクカートリッジを取り外したまま、プリンタを放置しないでください。プリントヘッドが乾燥して印刷できなくなる場合があります。
- 交換作業中はプリンタの電源をオフにしたり、電源コードをコンセントから抜いたりしないでください。プリントヘッドが乾燥して印刷できなくなる場合があります。
- 使用済みのインクカートリッジは、インク供給孔部にインクが付着している場合がありますので注意してください。交換作業後、使用済みのインクカートリッジはポリ袋などに入れて、リサイクルに出すか、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

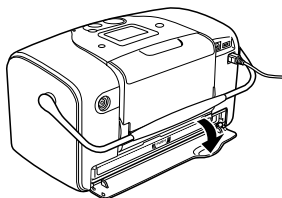
使用済みインクカートリッジの回収について

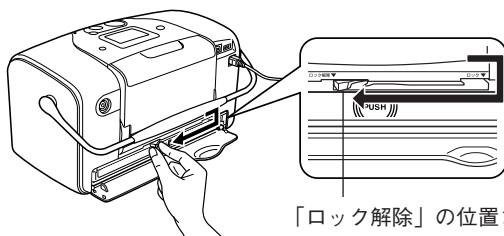
弊社では、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」をエプソン製品取扱店に設置し、使用済みカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、ぜひ最寄りの回収拠点までお持ちいただき、回収ポストに投函してくださいますようご協力をお願いいたします。
最寄りの回収ポストの設置店は、エプソンのホームページ上でご案内しています。
http://www.i-love-epson.co.jp/

インク残量の確認方法

インク残量は以下の手順で確認できます。

交換方法

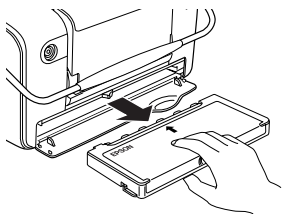
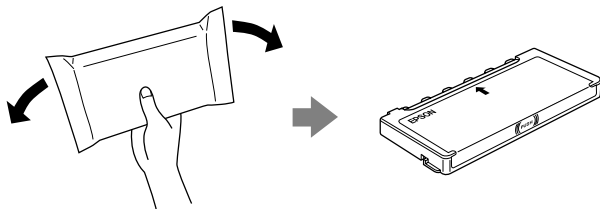
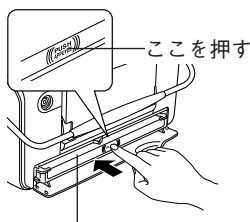
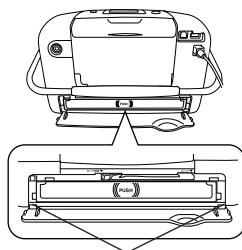
1 プリンタの電源をオンにします。

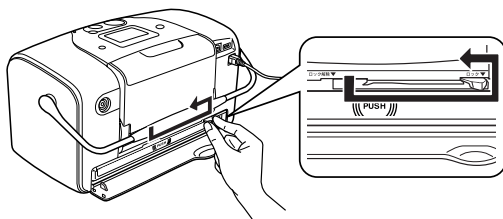
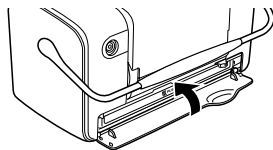
2 インクカートリッジカバーを開けます。

3 インク交換レバーを一旦右にスライドさせ、少し押し下げてから左側にスライドさせます。

インクカートリッジが手で取り出せる位置まで排出されます。

「ロック解除」の位置までスライドさせます。

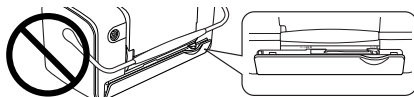
4 インクカートリッジを引き抜きます。

ポイント

インクカートリッジはインクが1色でもなくなると印刷できなくなります。印刷するデータやご使用方法によっては特定のインクが早くなくなり、他のインクが多く残る場合があります。

5 新しいインクカートリッジを4～5回振り、袋から取り出します。

6 インクカートリッジを差し込み、固定されるところまで押し込みます。

7 下図を参照し、インク交換レバーを押し下げ、一旦右端までスライドさせてから左上に引っ掛けるようにしてロックします。

インクカートリッジがプリンタにセットされます。

8 インクカートリッジカバーを閉じます。

こんなときは

インクカートリッジカバーが閉じない場合は

インクカートリッジがまっすぐセットされていません。一旦インクカートリッジを取り外した後、手順6～8をご確認のうえ再度セットし直してください。

注意

- 取り外したインクカートリッジのインク供給孔部にはインクが付着している場合がありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジを取り外した状態で、プリンタを放置しないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

プリンタのお手入れ

ノズルチェックとヘッドクリーニング

本製品を長期間使用していなかったり、動作中に電源プラグを抜いてしまったりすると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。
印刷結果に白いスジが入ったり、明らかに印刷データと異なる色で印刷される場合は、まずノズルチェックを行い、必要に応じてヘッドクリーニングを実行してください。

正常

目詰まり時

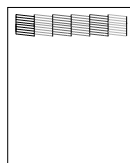
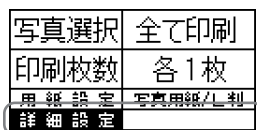
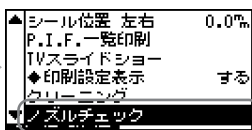
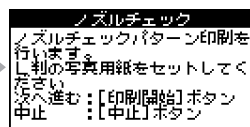
1 L判の写真用紙をセットします。

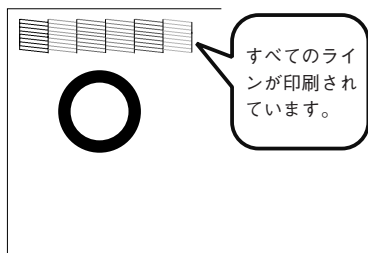
本書 18 ページ「写真の印刷方法」

注意

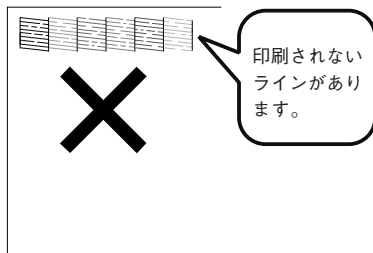
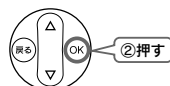
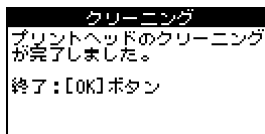
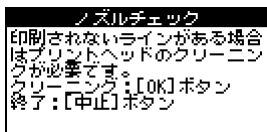
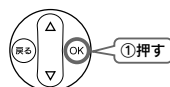
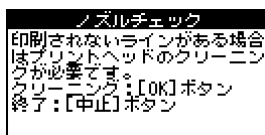
必ずL判の写真用紙（本製品に同梱されている「メンテナンスセット」または市販の「写真用紙<光沢>」、「写真用紙<絹目調>」など）をお使いください。
普通紙などは使用しないでください。製品内部に用紙が詰まり、故障につながるおそれがあります。

ポイント

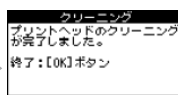
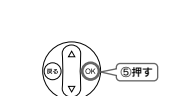
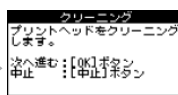
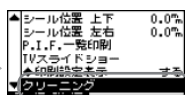
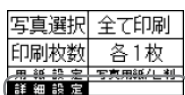
ノズルチェックパターンは右図のように用紙の上部にのみ印刷されます。
用紙のセット向き（上下）を変えることで、1枚の用紙に2回ノズルチェックパターン印刷をすることができます。

2 ［ノズルチェック］を実行します。

3 印刷結果を確認します。

＜正常な印刷例＞

ノズルは目詰まりしていません。[中止] ボタンを押してノズルチェックを終了してください。きれいに印刷できない場合には、以下のページを確認してください。

☞本書87ページ「きれいに印刷できないトラブル」

＜ノズルが目詰まりしているときの印刷例＞

ノズルが目詰まりしていますので [OK] ボタンを押してクリーニングを実行してください。

こんなときは

ヘッドクリーニングを単独で実行する場合は

以下の手順でヘッドクリーニングを実行してください。

ギャップ調整

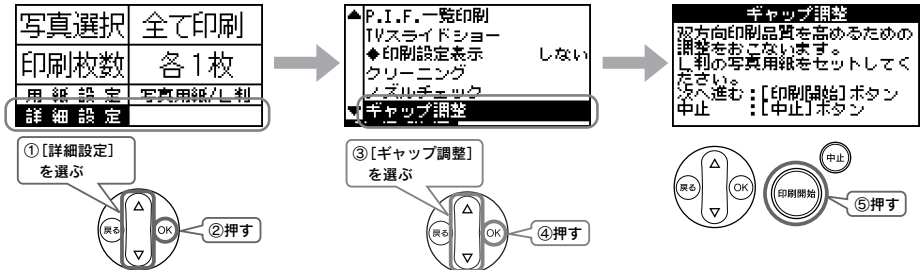
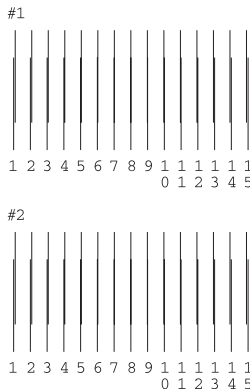
双方向印刷をしていて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップを調整してください。
本製品の操作パネルから行うギャップ調整機能は、簡易的なものです。より詳細なギャップ調整を行いたい場合は、コンピュータ上からギャップ調整を行ってください。詳しくは『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をご覧ください。

1 L判の写真用紙をセットします。

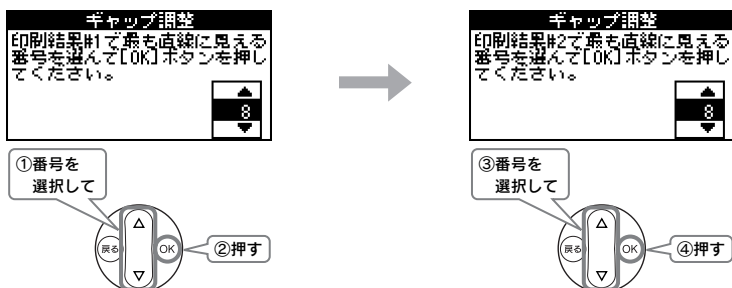
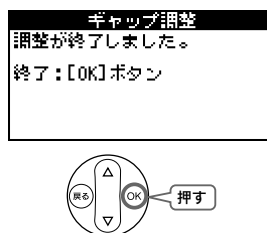
本書 18 ページ「写真の印刷方法」

注意

必ずL判の写真用紙（本製品に同梱されている「メンテナンスセット」または市販の「写真用紙<光沢>」、「写真用紙<絹目調>」など）をお使いください。
普通紙などは使用しないでください。製品内部に用紙が詰まり、故障につながるおそれがあります。

2 ［ギャップ調整］メニューを実行します。

3 印刷されたシートを確認します。

① ＃1でズレのない直線に見える番号を探します。
（左図の場合には 8 を選択します。）

② ＃2でズレのない直線に見える番号を探します。
（左図の場合には 8 を選択します。）

4 手順3で探した番号を設定します。

5 [ギャップ調整]メニューを終了します。

以上でギャップ調整は終了です。

長期間使用しないときは

プリンタを長期間使用しないときは、インクカートリッジを取り付けたまま、水平な状態で保管してください。
なお、プリンタを長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥し、目詰まりを起こすことがあります。ノズルの目詰まりを防ぐために、定期的に印刷していただくことをお勧めします。

注意

- インクカートリッジを取り外した状態で本製品を放置しないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- プリンタは傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態で保管してください。

ポイント

- 長期間使用していないプリンタをお使いになる場合は、必ずノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドのノズルの状態を確認してください。ノズルチェックパターンがきれいに印刷できない場合は、ヘッドクリーニングをしてから印刷してください。
- ヘッドクリーニングは続けて実行せずに、必ずノズルチェックパターンの印刷結果を確認してから実行してください。
- 長期間使用していないプリンタの場合、ヘッドクリーニングを数回実行しないと、ノズルチェックパターンが正常に印刷されないことがあります。ヘッドクリーニングを5回以上繰り返してもノズルチェックパターンの印刷結果がまったく改善されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことによって、目詰まりを起こしているインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。
  本書73ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」
- 上記の手順を実行しても正常に印刷できない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理窓口の連絡先については、本書巻末をご覧ください。

プリンタが汚れているときは

■外装面のお手入れ

プリンタの外装面が汚れているときは、以下の方法でお手入れをしてください。

1 プリンタから用紙を取り除きます。

2 電源をオフにしてから電源プラグをコンセントから抜きます。

3 柔らかい布を使って、ほこりや汚れを注意深く払います。

プリンタ外装面の汚れがひどいときは、中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れをふきとります。最後に、乾いた柔らかい布で水気をふきとります。

注意

- プリンタ内部に水気が入らないように注意してください。プリンタ内部が濡れると、電気回路がショートするおそれがあります。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。プリンタの表面や内部が変質・変形するおそれがあります。
- 硬いブラシを使用しないでください。プリンタ表面を傷付けることがあります。

自動メンテナンス機能

■セルフクリーニング機能

セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能で、印刷を開始するときなどに行われます。すべてのインクを微量吐出して、ノズルの乾燥を防ぎます。

注意

セルフクリーニングが実行されているときに電源をオフにすると、クリーニングが終了してから電源が切れます。電源をオフにした後でもプリンタが動作しているときは、電源プラグをコンセントから抜かないでください。

■キャッピング機能

キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。キャッピングは、次のタイミングで行われます。

- 印刷終了後（印刷データが途絶えて）、数秒経過したとき
- 印刷停止状態になったとき

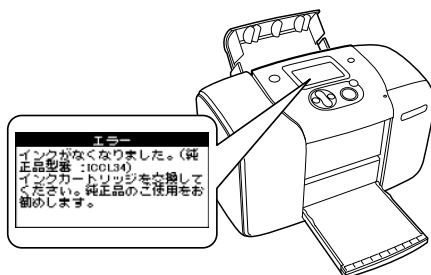
キャッピングされていないときは、一度電源をオン / オフするとキャッピングされます。

注意

- キャッピングされていない状態で長時間放置すると、印刷不良の原因になります。
- 用紙が詰まったときやエラーが起こったときなど、キャッピングされていないまま電源をオフにした場合は、再度電源をオンにしてください。しばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- プリンタの電源がオンの状態で、電源プラグをコンセントから抜かないでください。キャッピングされない場合があります。

トラブル対処方法

操作パネルのエラー表示

プリンタに何らかのトラブルが発生した場合、操作パネルにエラーメッセージを表示します。エラーメッセージが表示されたときは、下表をご覧いただき対処してください。

エラーメッセージ		対処方法
インク関係	インクがなくなりました。 (純正品型番：ICCL34) インクカートリッジを交換してください。純正品のご使用をお勧めします。	インクカートリッジを交換してください。 ☞ 本書 69 ページ「インクカートリッジの交換」
	インクカートリッジを認識できません。(純正品型番：ICCL34) 正しくセットし直すか、新しいインクカートリッジと交換してください。 純正品のご使用をお勧めします。	インクカートリッジをセットし直してください。インクカートリッジをセットし直してもエラーが発生する場合には、インクカートリッジを交換してください。 ☞ 本書 69 ページ「インクカートリッジの交換」
	インクの残りが少なくなりました。 新しいインクカートリッジをご準備ください。	必要に応じて新しいインクカートリッジをご用意ください。
	インクカートリッジを交換してください。お使いのインクカートリッジ内のパッドの吸収量が限界に達しました。取扱説明書をご覧のうえ、新しいインクカートリッジと交換してください。	インクカートリッジを交換してください。 ☞ 本書 69 ページ「インクカートリッジの交換」 ※ 本製品のインクカートリッジ内には、クリーニング時などに吐出したインクを吸収するためのパッドが入っています。このパッドの吸収量が限界に達すると、そのインクカートリッジはインクが残っていても使用できなくなります。
	インクカートリッジ内のパッドの吸収量が限界に達したため、クリーニングできません。 インクカートリッジを交換してください。	インクカートリッジを交換してください。 ☞ 本書 69 ページ「インクカートリッジの交換」 ※ 本製品のインクカートリッジ内には、クリーニング時などに吐出したインクを吸収するためのパッドが入っています。このパッドの吸収量が限界に達すると、そのインクカートリッジはインクが残っていても使用できなくなります。

	エラーメッセージ	対処方法
用紙関係	用紙が正しくセットされていません。用紙を正しくセットし、【OK】ボタンを押してください。	用紙をセットし直して、OK ボタンを押してください。
	用紙が詰まりました。 用紙を取り除いて【OK】ボタンを押してください。	以下のページを参照して、詰まった用紙を取り除いてください。 本書 86 ページ「用紙が詰まった」
その他	挿入されているカードはこのプリンタでは使えません。	操作を中止してメモリカードを一旦取り出します。本製品に対応したメモリカードかどうかを確認してください。 本書 104 ページ「カードスロット仕様」
	メモリカード内に画像データが見つかりません。	写真データの入ったメモリカードをセットしてください。メモリカード内に写真データがあるのに、このエラーが発生する場合には、写真データが本製品に対応した形式かどうか、確認してください。 本書 21 ページ「写真の印刷方法」
	コンピュータと通信中です。	コンピュータからの印刷がすべて終了してから、印刷を開始してください。
	拡張コネクタに接続されている機器は使えません。	拡張コネクタに接続されている機器は使えません。本製品に対応した外部記憶装置を拡張コネクタに接続してください。 本書 45 ページ「外部記憶装置へデータを保存する」
	プリンタ内部の部品調整が必要です。お買い上げの販売店、またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。	一旦電源をオフにしてください。再度電源をオンにしてもエラーが発生する場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	エラーが発生しました。 プリンタの電源をオフにしてください。	用紙が詰まっている場合には、詰まった用紙を取り除きます。一旦電源をオフにし、再度電源をオンにします。それでもエラーが発生する場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	インクカートリッジカバーが開いています。インクカートリッジカバーを閉めてください。	インクカートリッジカバーを閉じてください。
オプション	Bluetooth モジュールでエラーが発生しました。モジュールをいったん取り外し、装着し直してください。	Bluetooth ユニットを装着し直してみてください。 本書 39 ページ「ワイヤレス印刷する」
	IrDA モジュールでエラーが発生しました。モジュール一旦取り外し、装着し直してください。	赤外線通信カードを装着し直してみてください。 本書 43 ページ「携帯電話からワイヤレス印刷する」

印刷が始まらないトラブル

プリンタの電源がオンにならない

プリンタの ⏻ ボタンを押しても操作パネルに何も表示されない。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

差し込みが浅かったり、斜めになっていないか確認し、しっかりと差し込んでください。また、壁に固定されたコンセントに電源プラグを差し込んでいるか再度確認してください。

コンセントに電源はきていますか？

ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確認してください。ほかの電気製品が正常に動作するときは、プリンタの故障が考えられます。

ポイント

以上の2点を確認の上で ⏻ ボタンを押しても電源がオンにならない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。お問い合わせ先は、本書巻末をご覧ください。

印刷が始まらない、操作パネルの設定ができない

プリンタの電源は入っているけれど、印刷を実行しても印刷が始まらない、また操作パネルの設定ができない。
こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

操作パネルに何らかのメッセージ（エラーの内容と対処方法）が表示されている場合は、メッセージに従ってトラブルを解決してください。

何もメッセージが表示されていない場合、またはメッセージが表示されていても原因や対処方法がよくわからない場合は、この項目以降に記載されている各項目を確認して、エラー解除などを行ってください。

写真データの入ったメモリカードがしっかり挿入されていますか？

写真データの入ったメモリカードをしっかりとスロットに挿入してください。

メモリカードのセット方向は正しいですか？

以下のページを参照して、メモリカードのセット方向を確認してください。
本書 20 ページ「写真の印刷方法」

ポイント

以上のチェック項目を確認の上で、再度印刷を実行しても印刷が始まらないときは、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。お問い合わせ先は、本書巻末をご覧ください。

動作はするが何も印刷しない

印刷を実行すると、プリンタは用紙を給紙して正常に動作しているようなのに、何も印刷しない。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？

プリンタが内部に持っているノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの状態を確認してください。
ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合は、プリントヘッドのクリーニングを実行してください。
☞本書 73 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

プリンタを長期間使用しないでいませんでしたか？

プリンタを長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。
この場合は、ヘッドクリーニングを繰り返し実行してください。
5回以上繰り返してもノズルチェックパターンの印刷結果がまったく改善されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上経過した後、再度印刷を実行してください。ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことによって、目詰まりを起こしているインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。なお、ヘッドの目詰まりを防ぐためには、定期的に印刷していただくことをお勧めします。
☞本書 73 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

ポイント

それでも印刷できない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。お問い合わせ先は、本書巻末をご覧ください。

紙送りのトラブル

紙送りがうまくできない

用紙をオートシートフィーダにセットして印刷を実行すると、給紙されない、複数枚重なって給紙される、斜めに給紙される。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

用紙はオートシートフィーダに正しくセットされていますか？

用紙が正しくセットされていないと給紙不良の原因になります。以下の項目をチェックしてください。

- 用紙をオートシートフィーダの右側に沿わせていますか？
- エッジガイドを用紙の側面に合わせていますか？
- 用紙をプリンタ内部へ無理に押し込んでいませんか？
- 用紙は縦方向にセットされていますか？
- プリンタにセットしてある用紙の量が多すぎませんか？
- 用紙をよくさばきましたか？

以下のページを参照して、正しい用紙のセット方法や用紙ごとの取り扱い注意事項をご確認ください。

☞ 本書 18 ページ「写真の印刷方法」

用紙サポートは引き出されていますか？

用紙サポートが正しく引き出されていないと給紙不良の原因になります。
本書 18 ページをご覧のうえ、用紙サポートを引き出してお使いください。

本製品で使用できない用紙をお使いではありませんか？

お使いの用紙によっては、給紙できなかったり、正常に印刷できない場合もあります。以下の項目をチェックしてください。

- 用紙にシワや折り目はないですか？
- 厚すぎたり、薄すぎる用紙をお使いではありませんか？
- 用紙が湿気を含んでいませんか？
- 用紙が反っていませんか？

使用できる用紙の種類については、以下のページをご参照ください。

☞ 本書 19 ページ「使用できる用紙の種類」

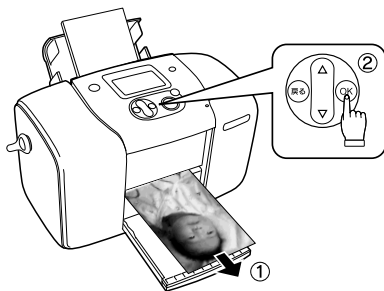
プリンタは水平な場所に設置されていますか？また、一般の室温環境下に設置されていますか？

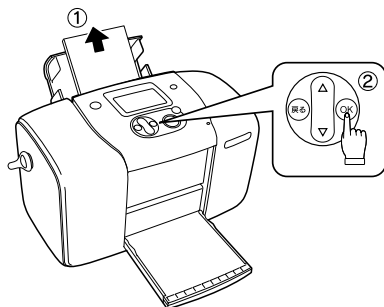
設置場所が水平でなかったり、設置場所とプリンタの間に何か物が挟まれていたり、プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていたりすると、内部機構に無理な力がかかってプリンタが歪み、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。一見すると水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり、このような場所に設置した場合にも同様の症状が現れることがあります。設置面が水平であること、すべての脚が正しく設置していることをご確認ください。
また、一般の室温環境下（室温：15～25℃、湿度：40～60%）以外で使用した場合にも、専用紙や専用ハガキを正常に紙送りできない場合があります。

用紙が詰まった

詰まった用紙は以下の手順で取り除いてください。どうしても取り除けない場合は、プリンタを分解したりせずに、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。

1 排紙トレイ側を確認します。

排紙トレイ側で用紙が詰まっている場合には、
①ゆっくりと手前に引き抜いた後、
② OK ボタンを押します。

2 給紙口側を確認します。

給紙口側で用紙が詰まっている場合には、
①ゆっくりと上に引き抜いた後、
② OK ボタンを押します。

きれいに印刷できないトラブル

印刷がかすれる、薄い、印刷結果にスジが入る

印刷がかすれる、印刷結果の色が薄い、スジが入る。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？

プリンタが内部に持っているノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの状態を確認してください。
ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合は、プリントヘッドのクリーニングを実行してください。
☞本書 73 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

インクカートリッジは、開封後6ヵ月以内に使い切ってください。
古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください（未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります）。
☞本書 69 ページ「インクカートリッジの交換」

インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？

純正品以外のカートリッジをお使いになると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。
インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。
なお、必ず本製品に合った型番のものを使用してください。

印刷面がこすれる、汚れる

印刷を実行すると印刷面がこすれて汚れる。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

反りのある用紙や、用紙の端面にバリ（用紙の裁断のときに出る「かえり」）のある用紙を使用していませんか？

反りのある用紙や、用紙の端面にバリ（用紙の裁断のときに出る「かえり」）のある用紙に印刷すると、用紙の端がプリントヘッドをこすってしまうことがあります。用紙の反りやバリを取ってから、プリンタにセットしてください。

エプソン製の専用紙に印刷後、すぐに重ねていませんか？

専用紙は普通紙などと比較してインクの乾きが遅いため、印刷直後に手や別の用紙などが印刷面に触れると、汚れることがあります。
印刷直後は印刷面に触れないように、排紙トレイから1枚ずつ取り去って十分に乾かしてください。

印刷がぼやける、にじむ、濃い

印刷を実行すると印刷結果がぼやけたり、インクがにじんできれいに印刷できない。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？

プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷する「双方向印刷」を行っているときに、印刷結果がぼやける場合は、プリントヘッドのギャップがズレている可能性があります（ギャップのズレとは、プリントヘッドが左に動くときと右に動くときとで、印刷位置にズレが生じる状態です。縦罫線の場合は、線がガタガタにズレます。写真の印刷のような場合は、インクが正しく重ならなくなるため、印刷結果がぼやけます）。
このようなときは、［詳細設定］の［ギャップ調整］を選択して、ギャップのズレを調整してください。
☞本書75ページ「ギャップ調整」

操作パネルで設定した用紙種類と実際に使用している用紙の種類は同じですか？

実際に使用する用紙の種類と、操作パネルで設定する［用紙設定］の設定が合っていないと、印刷品質に影響を及ぼします。
実際に使用する用紙の種類と操作パネルの設定は、必ず合わせてください。

古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

インクカートリッジは、開封後6ヵ月以内に使い切ってください。
古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください（未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります）。
本書69ページ「インクカートリッジの交換」

インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？

純正品以外のカートリッジをお使いになると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。
インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。
なお、必ず本製品に合った型番のものを使用してください。
本製品で使用できるインクカートリッジの当社純正品については、以下の通りです。
EPSON純正品型番：ICCL34

印刷にムラがある、色スジがある

印刷を実行すると色ムラや、色スジが発生してきれいに印刷できない。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？

プリンタが内部に持っているノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの状態を確認してください。
ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合は、プリントヘッドのクリーニングを実行してください。
☞本書 73 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？

プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷する「双方向印刷」を行っているときに、印刷結果がぼやける場合は、プリントヘッドのギャップがズレている可能性があります（ギャップのズレとは、プリントヘッドが左に動くときと右に動くときとで、印刷位置にズレが生じる状態です。縦罫線の場合は、線がガタガタにズレます。写真の印刷のような場合は、インクが正しく重ならなくなるため、印刷結果がぼやけます）。
このようなときは、[詳細設定] の [ギャップ調整] を選択して、ギャップのズレを調整してください。
☞本書 75 ページ「ギャップ調整」

古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

インクカートリッジは、開封後 6ヵ月以内に使い切ってください。
古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください（未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります）。
☞本書 69 ページ「インクカートリッジの交換」

インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？

純正品以外のカートリッジをお使いになると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。
インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。
なお、必ず本製品に合った型番のものを使用してください。
本製品で使用できるインクカートリッジの当社純正品については、以下の通りです。
EPSON 純正品型番：ICCL34

本製品は水平で安定した場所に設置されていますか？

設置場所が水平でなかったり、設置場所と本製品の間に何か物がはさまれていたり、本製品底面のゴム製の脚が台からはみ出ていたりすると、内部機構に無理な力がかかって歪み、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。一見すると水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり、このような場所に設置した場合にも同様の症状が現れることがあります。設置面が水平であること、すべての脚が正しく設置していることをご確認ください。

印刷後の写真用紙＜光沢＞/＜絹目調＞を重なった状態で放置していませんか？

印刷後の用紙が重なっていると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。印刷後の用紙は、速やかに1枚ずつ広げて乾燥（※）させてください。そうすれば、跡はなくなります。重なっている状態で放置すると、1枚ずつ広げて乾燥させても跡が消えなくなりますのでご注意ください。
※ 1枚ずつ広げて一昼夜（24時間）程度乾燥させるか、15分程度放置した後、普通紙などの吸湿性のある用紙を印刷面に重ねて乾燥させてください。

その他のトラブル

メモリカードが認識されない

メモリカードをプリンタにセットしても認識されない場合には、以下のチェック項目を確認してください。

メモリカードは正しくセットされていますか？

メモリカードのセットが浅すぎたり、セットの向き（表裏）が間違っていると認識されません。正しくセットされていることを確認してください。

印刷位置がずれる

思った位置に印刷できない場合には、以下のチェック項目を確認してください。

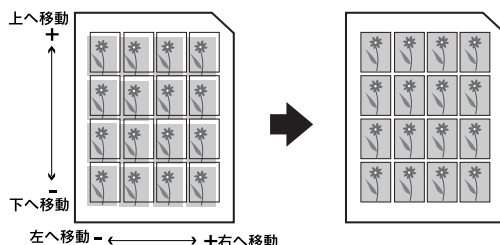
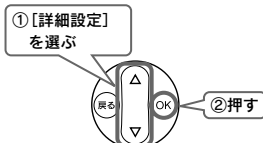
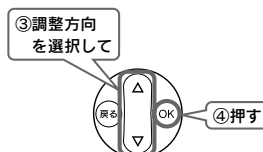
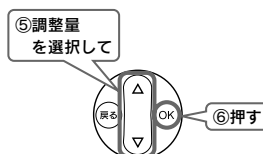
操作パネルで設定した用紙サイズと実際に使用している用紙のサイズは同じですか？

実際に使用する用紙のサイズと操作パネルの設定は、必ず合わせてください。

用紙とエッジガイドの間に、すき間はありませんか？また、用紙が曲がってセットされていませんか？

一旦用紙を取り出して、用紙をよく整えてください。
オートシートフィーダの右側に沿って用紙をセットし、エッジガイドを用紙の側面に正しく合わせてください。

ミニフォトシールに印刷したときに位置がずれる

ミニフォトシールに印刷したときに、シール部分と印刷の位置がずれてしまう場合には、以下の手順で印刷位置の調整をしてください。

1 ［詳細設定］メニューを表示します。

2 ［シール位置上下］または［シール位置左右］どちらかを選択します。

3 印刷位置を調整します。

以上で調整は終了です。

トラブル対処方法

四辺フチなし印刷ができない

四辺フチなし印刷を実行したつもりなのに、四辺フチなしにならない場合は、以下のチェック項目を確認してください。

印刷時の設定で､四辺フチなし印刷をするように設定しましたか？

操作パネルで、四辺フチなし印刷をするように設定したか確認して、再度印刷してください。

規格サイズ(*)よりも長さが短い用紙を使っていませんか？

規格サイズよりも長さが約3mm以上短い用紙をお使いになると､本製品は用紙下端に3mm程度の余白を残して印刷を終了します。
規格サイズの用紙をお使いください。
* ハガキ：100 × 148mm/L判：89 × 127mm

元の写真データに余白が入っていませんか？

元の写真データをご確認ください。
なお、画像の縦横比を調整するために、デジタルカメラなど（データを送信する機器）で自動的に余白が付加される場合もあります。

プリントヘッドのクリーニングができない

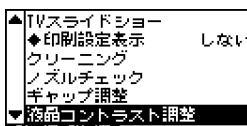
クリーニングが動作しない

プリントヘッドのクリーニングを実行してもプリンタがまったく動作しない場合は、操作パネルのメッセージを確認してください。
インク残量が少なくなっているとき､インクカートリッジ内のパッドの吸収量が限界に達しているとき、およびインクがなくなっているときは、クリーニングは実行されません。新しいインクカートリッジに交換してからクリーニングを実行してください。

本書80ページ「操作パネルのエラー表示」
本書69ページ「インクカートリッジの交換」

操作パネルに関するトラブル

LCD 表示がはっきり見えない、見えにくい

［詳細設定］メニューの［液晶コントラスト調整］を実行してみてください。

［写真選択］の［範囲選択］で思うように写真を指定できない

［範囲選択］で写真を指定する場合は、小さい数のコマ番号を指定してから、大きな数のコマ番号を指定してください。

＜例＞○ 1番から5番まで

以下のような指定の仕方はできません。

＜例＞× 5番から1番まで

Bluetooth/ 赤外線通信印刷時のトラブル

通信 / 印刷できない / 文字化けする

通信可能距離を超えている可能性があります。

Bluetoothユニットを接続したプリンタと通信を行うデジタルカメラを近付けてみてください（10m 以内）。

赤外線通信カードの場合は、プリンタ（本製品）と携帯電話の赤外線ポートを近付けてみてください（20cm 以内）。

本製品と Bluetooth 対応製品間の障害物や電波状況、電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害の発生する場所、使用するソフトウェア、OS、通信する機器の受信感度、アンテナの性能などによって、通信距離が 10m 以内になることがあります。

本製品の設置場所を移動するか、通信機器間の距離を近付けてください。

対応している規格が異なる可能性があります。

同じ Bluetooth 対応製品でも、対応している規格（プロファイル）が異なると印刷はできません。Bluetooth ユニットと通信可能な製品については、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp/）をご覧ください。

トラブルが解決しないときは

本体が故障していないかをご確認の上、お問い合わせください

■本体の動作確認方法

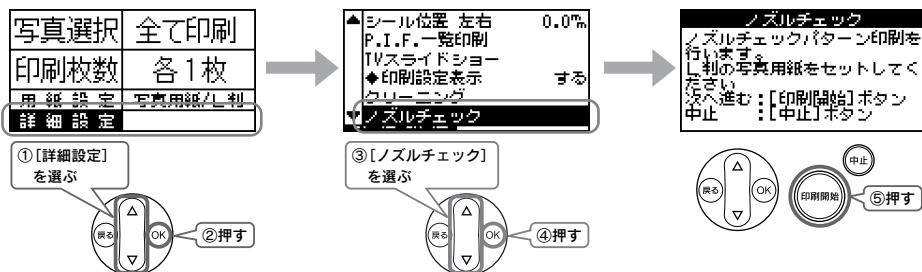
ノズルチェックパターンを印刷して動作確認をします。
本体の動作や印刷機能に問題がないかを確認できます。

1 本製品の電源をオンにします。

2 オートシートフィーダにL判の写真用紙をセットします。

注意

必ずL判の写真用紙（本製品に同梱されている「メンテナンスセット」または市販の「写真用紙<光沢>」、「写真用紙<絹目調>」など）をお使いください。
普通紙などを使用すると、内部に用紙が詰まり、製品の故障につながるおそれがあります。

3 下の手順に従って、ノズルチェックパターンを印刷します。
本書73ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

印刷できない

故障している可能性があります。お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理相談窓口へご相談ください。
＊修理相談窓口のお問い合わせ先は本書巻末にあります。

印刷できる

カラリオインフォメーションセンターへご相談ください。
＊カラリオインフォメーションセンターのお問い合わせ先は本書巻末にあります。
お問い合わせの際は、本製品の名称をご確認の上ご連絡ください。

プリンタを修理に出すときは

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書の「トラブル対処方法」、『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の「トラブル対処方法」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないかを必ず確認してください。

■保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

■補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造終了後６年間です。

■保守サービスに関しての受け付け窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。
●お買い求めいただいた販売店
●エプソン修理センター（本書巻末の一覧表をご覧ください）
受付時間：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
受付時間：9：00～17：30

■保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。
詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込／送付修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料＋技術＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください。
ドア to ドアサービス	●指定運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 ●保証期間外の場合は、ドアtoドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金＋修理代）

注意

修理品を送付するときは、プリンタを衝撃から守るために、しっかり梱包してください。
本書 99 ページ「プリンタを輸送するときは」

プリンタを輸送するときは

プリンタを輸送するときは、プリンタを衝撃などから守るために十分に注意して梱包してください。

1 プリンタからメモリカードを取り出し、用紙を取り除きます。

2 プリンタの電源をオフにします。

3 排紙トレイと用紙サポートを収納します。

4 電源プラグをコンセントから抜き、電源ケーブルを外します。

パソコンと接続している場合は、インターフェイスケーブルを取り外します。

> **ポイント**
>
> ACアダプタのコードは絡まらないよう、ACアダプタの周囲に巻きつけてマジックテープで固定します。
>
>

5 梱包材を取り付け、プリンタを水平に梱包箱に入れます。

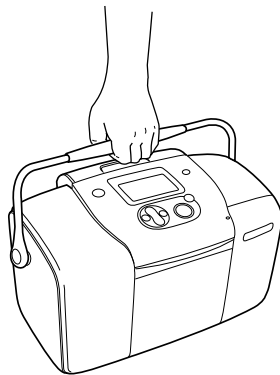
上記の手順でしっかりと梱包したら、輸送の準備は整いました。

> **注意**
>
> - インクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
> - 保護材の取り付け時、輸送時には、プリンタは傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

ポイント

輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
☞ 本書 73 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

こんなときは

手に持って運ぶ場合はプリンタの取っ手を持ち、振り回したりぶつけたりしないように持ち運んでください。

プリンタの仕様

機器およびソフト仕様

■プリンタ部基本仕様

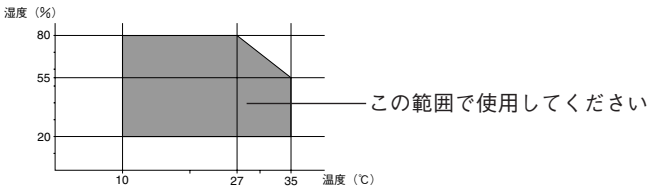
ノズル配列	90ノズル×6色 （イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック、レッド、ブルー）
印字方向	双方向最短距離印刷（ロジカルシーキングつき）
解像度	2880dpi × 1440dpi（最大）
紙送り方式	ASF方式フィリクションフィード
入力データバッファ	64KByte

■インク仕様

形態	6色一体型インクカートリッジ
型番	ICCL34
推奨使用期間	個装箱に記載されている期限
	開封から6ヶ月以内
保存温度	保存時：－30℃～40℃（40℃の場合1ヵ月以内） 輸送時：－30℃～50℃（50℃の場合10日以内） 本体装着時：－20℃～40℃（40℃の場合1カ月以内）
カートリッジ外形寸法	幅196mm×奥行き91.5mm×高さ18.8mm
寿命	L判約200枚（当社評価用画像20枚連続印刷下でのインク消費量から測定）*1

*1 この数値はインクカートリッジを交換後、連続印刷*2した場合の値です。
インクカートリッジの寿命は、プリントヘッドのクリーニング回数によって変わります。
また、プリンタに最初に取り付けたインクカートリッジは、プリンタを印刷可能な状態にするためにもインクが使用されるため、印刷可能枚数は少なくなります。

*2 連続印刷　：［電源］ボタンのオン･オフ操作およびヘッドクリーニング操作などで動作を中断することなく印刷し続けること。

ポイント

- インクは－16℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温（25℃）で3時間以上かけて解凍してから使用してください。
- インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。

■電気関係仕様

定格電圧	AC100V 〜 120V
入力電圧範囲	AC90 〜 132V
定格周波数	50 〜 60Hz
入力周波数範囲	49.5 〜 60.5Hz
定格電流	0.4A
消費電力	連続印刷時平均約 13W 低電力モード 約 4W 電源オフ時 0.2W（電源プラグは接続）
適合規格、規制	国際エネルギースタープログラム、高調波抑制対策ガイドライン、VCCI クラス B に適合

■総合仕様

プリントヘッド寿命	60 億ショット（1 ノズルあたり）
温度	動作時 ：10℃〜 35℃ 保存時 ：－ 20℃〜 40℃ 輸送時 ：－ 20℃〜 60℃ （40℃の場合 1ヵ月以内） （60℃の場合 120 時間以内）
湿度	動作時 ：20 〜 80%（非結露） 保存時 ：20 〜 85%（非結露） 輸送時 ：5 〜 85%（非結露）
	湿度（%） 80 55 20 10 27 35 温度（℃） この範囲で使用してください
製品重量	約 2.7kg（インクカートリッジを除く）
製品外形寸法	幅 256mm ×奥行き 305mm ×高さ 163mm（使用時）

■USB インターフェイス仕様

規格	Universal Serial Bus Device Class Definition for Printing Devices Version 1.1（プリンタ部） Universal Serial Bus Mass Storage Class Bulk-Only Transport Revision 1.0（ストレージ部）
転送速度	12Mbps（MAX）
データフォーマット	NRZI
適合コネクタ	USB Series B
推奨ケーブル長	1.8m

■環境基本仕様

消費電力	連続印刷時：平均 13W 低電力モード：4W 電源オフ時：0.2W（電源プラグは接続状態） ※ 消費電力を0Wにするためには、電源プラグをコンセントから抜いてください（電源プラグは、電源 ボタンで電源をオフにしてから抜いてください）。
省資源機能	割り付け印刷機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。
回収リサイクル体制	インクカートリッジのリサイクル 弊社では、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」を全国にある一部のパソコンショップに設置し、使用済みインクカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、ぜひ最寄りの回収拠点までお持ちいただき、回収ポストに投函してくださいますようご協力をお願いいたします。
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、いくつかの保守サービスをご用意しております。詳細につきまして は本書巻末をご覧ください。
補修用性能部品の最低保有期間	製品の製造終了後６年
消耗品の最低保有期間	製品の製造終了後６年
適合規格	国際エネルギースタープログラム 情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB

■カードスロット仕様

カードスロット規格対応	メモリカード[*1]	対応電圧[*2]
CF Type II スロット[*3]（CF+ and CompactFlash Specification Revision 1.4 準拠）	CompactFlash（メモリカードのみ） Microdrive	3.3V
SmartMedia スロット（SmartMedia Standard 2000 準拠）	SmartMedia（最大容量 128MB）	3.3V
Memory Stick スロット（Memory Stick Standard version 1.3 準拠）	Memory Stick（最大容量 128MB、メモリーセレクト機能付き含む） Memory Stick Duo[*4] MagicGate Memory Stick（最大容量 128MB、著作権保護機能は非サポート） MagicGate Memory Stick Duo[*4]（著作権保護機能は非サポート）	3.3V
Memory Stick PRO スロット（MemoryStick Standard Memory Stick PRO Format Specification Version1.0 準拠）	Memory Stick PRO（著作権保護機能、高速転送機能は非サポート） Memory Stick PRO Duo[*4]（著作権保護機能、高速転送機能は非サポート）	3.3V
SD スロット（SD Memory Card Specifications/ PART1. Physical Layer Specification Version1.0 準拠）	SD（Secure Digital） miniSD カード[*4]	3.3V
MMC スロット（MultiMediaCard Standard 準拠）	MultiMediaCard	3.3V
xD-Picture Card スロット（xD-Picture CarD™ Card Specification Version1.00）	xD-Picture Card	3.3V

*1：対応メモリカードについては2004年4月現在の情報です。最新情報については、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp/）にてご確認ください。

*2：メモリカードへの供給電流は最大 500mA
5V タイプのメモリカードは非サポート

*3：赤外線通信（PMPTIR1）カードもこのスロットに差し込みます。

*4：必ず専用アダプタを使用して、本製品にセットする

■ Bluetooth（オプション）仕様

Bluetoothユニットの取扱説明書をご参照ください。

対応プロファイル	説明
Basic Imaging Profile (BIP)	Image Push Featureのみ対応 オブジェクトフォーマット：JPEG 画像1枚の受信可能最大サイズ2.5MB （※データバッファ機能搭載）
Hardcopy Cable Replacement Profile(HCRP)	コンピュータからのワイヤレス印刷 対応OS：Windows XP

印刷サイズ一覧

■標準印刷時

印刷可能：○　印刷不可：×

用紙サイズ	レイアウト	写真1枚あたりの印刷サイズ	日付 / 時刻印刷
L判	フチなし	89 × 127 L判	○
	フチあり	83 × 121	○
	2面	83 × 59 カード	×
	20面 インデックス	18.5 × 18.5	×
ハガキ （ミニフォトシール）	16面 （シールプリント）	27 × 20 （シール部：24 × 17）	×
ハガキ （写真用紙 ＜絹目調＞はがき）	フチなし	100 × 148	○
	フチあり	94 × 142	○
	上半分	100 × 74	○
	2面	93 × 59	×
	20面（インデックス）	20 × 20	×
カード	フチなし 全面印刷	54 × 86	○
	フチあり 全面印刷	48 × 80	○

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートをご案内いたします。

エプソンFAXインフォメーション

EPSON製品に関する最新情報を24時間FAXでお引き出しいただけます。
FAX付属の電話機（プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種）からおかけください。
FAX番号：本書巻末の一覧表をご覧ください。
情報内容：製品情報（カタログ、機能概要）、技術情報（Q&A他）、パソコンスクール、サービスセンター情報など

カラリオインフォメーションセンター

EPSONカラリオ製品に関するご質問やご相談に電話でお答えします。
受付時間：本書巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号：本書巻末の一覧表をご覧ください。

インターネットサービス

EPSON製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
エプソンホームページ：http://www.i-love-epson.co.jp/

ショールーム

EPSON製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪・長野）
受付時間：本書巻末の一覧表をご覧ください。
所在地：本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。カラリオユーザーには”より楽しく”ビジネスユーザーには”経費削減”を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようにお手伝いします。

通信販売のご案内

エプソン製品の消耗品・オプション品が、お近くの販売店で入手困難な場合には、エプソンOAサプライ株式会社の通信販売をご利用ください。

■ご注文方法

インターネットで	ホームページ: http://www.epson-supply.co.jp/
お電話で	電話番号: 0120-251-528（フリーダイヤル）受け付け 受け付け時間: 月～金曜日 AM9:00 ～ PM6:15 土曜日　AM9:00 ～ PM5:00 （祝祭日・弊社指定休日を除く）

※電話番号のかけ間違いにご注意ください。

■お届け方法

当日発送	営業日PM4:30までのご注文受付分は、即日発送手配いたします（在庫分のみ）。
お届け予定日	本州・四国…翌日　北海道・九州…翌々日

■お支払い方法

代金引換	商品お受け取り時に、商品と引き換えに宅配便配送員へ代金をお支払いください。
クレジットカード	取り扱いカード ：UC、JCB、VISA、Master、NICOS
コンビニエンスストア振込（前払い）	ご注文承り後、注文明細入り見積書と請求書、振込用紙をお送りいたします。請求書到着後、2週間以内にお振り込みください。 ご入金確認後、商品を発送させていただきます。利用可能なコンビニエンスストアなどの詳細については、上記のホームページまたは電話にてご確認ください。
銀行振込	法人でのお申し込みに限ります。事前の審査とご登録が必要になります。下記にご連絡ください。 電話番号: 0120-251-528（フリーダイヤル）

■送料

お買い上げ金額の合計が4,500円以上（消費税別）の場合は、全国どこへでも送料は無料です。
4,500円未満（消費税別）の場合は、全国一律500円（消費税別）です。

■消耗品カタログの送付

プリンタの消耗品・関連商品のカタログをお送りいたします。カタログの配送につきましては、会員登録が必要になります。入会金、年会費は不要です。詳細については、上記のホームページまたは電話にてご確認ください。

索引

本製品はUSB DIRECT-PRINTに対応しています。本製品はUSB DIRECT-PRINT対応のデジタルカメラを直接接続し、デジタルカメラのモニタ上で写真選択や印刷開始を指示することができます。

本文中で用いるP.I.F.はPRINT Image Framerの略称です。

Microsoft®Windows® 98 operating system 日本語版、Microsoft®Windows® Millennium Edition operating system 日本語版、Microsoft®WindowsXP® operating system 日本語版、Microsoft®Windows® 2000 operating system 日本語版の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98、Windows Me、Windows XP、Windows 2000と表記しています。また、Windows 98、Windows Me、Windows XP、Windows 2000を総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は、「Windows 98/Me」のようにWindowsの表記を省略することがあります。

本書に掲載する画面は特に指定のない限り、Windowsの場合はWindows XPを、Macintoshの場合はMac OS 9およびMac OS X v10.2の画面を使用しています。

本書では、アップルコンピュータ社のiMacを接続の説明のために例示しています。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用目的および使用方法の如何によっては、法律に違反し、罰せられます。（関連法律）

刑法	第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法	第1条、第2条　など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　- 注意 -

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、（3）項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
（6）エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●修理品送付・持ち込み依頼先
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。
ドアtoドアサービス受付電話 0570－090－090 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
0570－004116 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）
＊ナビダイヤルとは、NTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルはご利用いただけません。
＊ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、下記の最寄り窓口へお問い合わせください。
札幌（011）222－7931 仙台（022）214－7624 東京（042）585－8555 名古屋（052）202－9531 大阪（06）6399－1115
広島（082）240－0430 福岡（092）452－3942 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌（011）221－7911 東京（042）585－8500 名古屋（052）202－9532 大阪（06）6397－4359 福岡（092）452－3305

●スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内
東京 TEL（03）5321-9738　大阪 TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊スケジュールなどはホームページでご確認ください。 http://www.i-love-epson.co.jp/school/

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/
エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！ http://myepson.i-love-epson.co.jp/ ▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社（ホームページアドレス http://www.epson-supply.co.jp/ またはフリーダイヤル0120－251528）でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2004. 3（A）

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

405173300

Printed in XXXXXX XX.XX-XX XXX

MEMORY STICK PRO

PRINT Image Matchingは、デジタルカメラによって生成されたイメージのヘッダーに含まれるコマンド（カラーセッティング、イメージパラメータ情報）をベースとした画像処理技術を示しています。
PRINT Image Matchingの仕様書Version 2.0に対する著作権はセイコーエプソン株式会社が所有しています。

改訂履歴

Revision	改訂ページ	改訂内容	備考
4051733_00	全て	新規制定	